

令和4年度

へえ～、
ほうなんじゃあ!!

わ かいやすい いたの よさん



【『板野町あせび温泉やすらぎの郷』マスコットキャラクター：あせびちゃん と 弁慶くん】

活き活きと魅力に満ちた田園都市



板 野 町

「わかりやすい予算書」の作成にあたって

町民の皆さんには、日頃から町政に対して深いご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、本町では、第5次板野町振興計画で将来像としてまちづくりの目標に掲げる『安心なまち・子どもが輝くまち・交流のまち いたの』を実現するために、行財政改革に取り組み、きめ細やかな行政サービスの向上に努めています。

また、この第5次板野町振興計画の「後期基本計画」が、令和2年度よりはじまり、令和4年度も引き続き、まちづくりの目標実現に向けて各施策を展開してまいります。

そのため、第5次板野町振興計画の「後期基本計画」に掲げる6つの施策を基本的な「柱」として、令和4年度の予算編成を行いました。今年度も引き続き「子育て支援の充実」「防災・減災対策」「高齢者支援」を重点施策に掲げ、財政状況の厳しい中、本当に必要な施策及び事業を選択・集中し、安定した財政基盤を確立するとともに、町民の皆さまの暮らしを守り将来に多くの夢と希望が持てる施策を、町民の皆さんと行政との協働により展開し、「未来を見据える確かな町づくり」を実践してまいりたいと考えております。

そこで、予算の性格や主要な事業の具体的な内容などをお知らせするため、「わかりやすい予算書」を作成いたしました。

町民の皆さんに、「誇りの持てる板野町」と実感できるまちづくりと共に考えていただく一助としてご活用いただければ幸いです。

ご意見、ご質問などがありましたら、お気軽にお寄せいただきますようお願いいたします。



令和4年4月

板野町長

玉井 孝治

目 次

予算の基礎知識	• • • • • •	1
一般会計予算の状況	• • • • • •	4
歳 入	• • • •	4
歳 出 (目的別)	• • • •	5
歳 出 (性質別)	• • • •	6
あせびちゃんと弁慶くんの家計簿	• • • •	7
町民1人あたりの予算	• • • •	8
町税収入の推移、基金(貯金)の推移	• • • •	9
町債残高(借金)の推移、町債(借金)時計	• • • •	10
令和4年度予算 6つの基本目標と主な事業	• • • • • •	11
板野町のあれこれ (板野町の基礎知識)	• • • • • •	47
参考資料	• • • • • •	48
組織・窓口のご案内	• • • • • •	52
板野町ホームページ「財政情報」公開中！	• • • • • •	54



予算の基礎知識

Q. 「予算」って何なん?



A. 「予算」っていうのは、
1年間の収入と支出を見積もることなんだよ。

町では、新しい年度が始まる前に、その1年間（4月から翌年の3月まで）にどれくらいの収入があるのか、またどのような行政サービスを行うのか計画し、その費用を見積もります。これらの内容をまとめたものが『予算書』で、1年間のお金の使いみちが書かれています。

※国や都道府県、市町村などの行政機関は、予算書で決められた使いみちや金額の範囲内でしかお金を使うことができないため、あらかじめ「予算」として決めておく必要があるのです。



Q. 「予算」はどうやって決めよん?



A. 町長が予算案をつくつとるんじゃ。
ほんで、町議会の審議と議決によって成立するんだよ。

各課では、市民のみなさんの意見や要望を聴き、また板野町の基本計画に従って「1年度間の行政サービス」を検討します。町長は、各課の案と自らの政策に沿って予算案をまとめ、町議会に提案します。

町議会では、市民を代表する議員が、提案された予算案について議論・審議して、議決によって成立します。



Q. 一度決めた予算は、変わらんの?



A. 変わることがあるんじゃ。「補正予算」っていうんでよ。

予算を見積もるときには予測できなかったことが起こる場合があります。例えば、地震・台風などの自然災害、事業を進める段階で生じる追加工事など、急にお金が必要となる場合があります。

このような場合には、予算を変えなければなりません。この場合にも、町長が変更する予算案をつくり、町議会で審議し、議決によって成立します。



Q. 予算を使った結果は?



A. 「決算書」を作成して、
町議会の認定を受けることになっとんじゃ。

「予算」は1年間の収入と支出を見積もることですが、実際に入ってきたお金と使ったお金の結果のことを「決算」といいます。決算は、予算収支の結果を表した決算書によって、町長が町議会に報告し、議会の認定を受けることになります。



Q. 令和4年度の板野町の予算の規模は？



A. 一般会計予算は 55億5,600万円、特別会計と公営企業会計予算を合わせたら 96億8,986万円になるんですよ。

一般会計予算 55億5,600万円

○通常、板野町の予算といえば、この一般会計予算のことを行います。町の行政サービスの根本的な福祉・教育の行政サービスや、道路・公園の整備などを行うための予算です。財源としての主な収入は、町税、国・県支出金、地方交付税、町債（町の借金）などです。



特別会計予算 38億7,173万円

○特別会計予算とは、特定の目的のための会計予算で、国民健康保険税など特定の収入があり、一般会計から切り離して収入・支出を経理する予算のことです。

板野町では、7つの特別会計予算があります。

・国民健康保険事業特別会計	18億5,841万円
・住宅新築資金等貸付事業特別会計	352万円
・奨学金貸与事業特別会計	752万円
・後期高齢者医療事業特別会計	1億9,885万円
・介護保険事業特別会計	14億1,271万円
・介護サービス事業特別会計	820万円
・公共下水道事業特別会計	3億8,252万円

板野町全会計

96億8,986万円

各会計間のお金の
やりとりは、相殺
せずそのまま計上
しています。

公営企業会計予算(収益的支出) 2億6,213万円

○民間企業と同じように、事業を行い収益をあげて運営している予算です。

板野町では、水道事業会計予算があります。

Q. 予算で、どんな目的で決めよん？



A. 振興計画で定めた基本目標を達成するために、
予算を作成しよんじや。

令和4年度は、第5次板野町振興計画・後期基本計画の第3年度です。
この計画に掲げる6つの「施策の柱」を達成するための予算を作成します。



施策の柱①
みんなで支え合う安心な暮らしの仕組みづくり

施策の柱③
連携強化による産業づくり

施策の柱④
人・もの・情報が集う都市基盤づくり

施策の柱⑤
学びと文化が香るまちづくり

施策の柱⑥
協働によるまちづくり

第5次板野町振興計画における将来都市像
「安心なまち・子どもが輝くまち・交流のまち いたの」

Q. 他の町と比べたらどんなん？



A. 板野郡内では他のまちより規模は大きくなつたけど、
町民の暮らしを豊かにする事業をするためなんですよ。

予算の規模は、概ね人口に比例したものになりますが、人口1人当たりでは逆に反比例する傾向にあります。

板野町は、板野郡内の他のまちと比べると、人口1人当たりでは3番目に大きな予算規模となっています。

	(人口)	(当初予算)	(人口1人当たり)
松茂町	14,770人	64億7,200万円	43万8千円
北島町	23,451人	86億9,800万円	37万円
藍住町	35,479人	130億7,000万円	36万8千円
上板町	11,577人	50億円	43万2千円
板野町	13,136人	55億5,600万円	42万3千円

※人口は、令和4年3月1日現在の住民基本台帳人口



Q. 今年度の予算のポイントは？



A. 従来の子育て支援や高齢者支援、防災・減災対策に加え
新型コロナウイルス対策の施策に重点を置いとんじゅ。



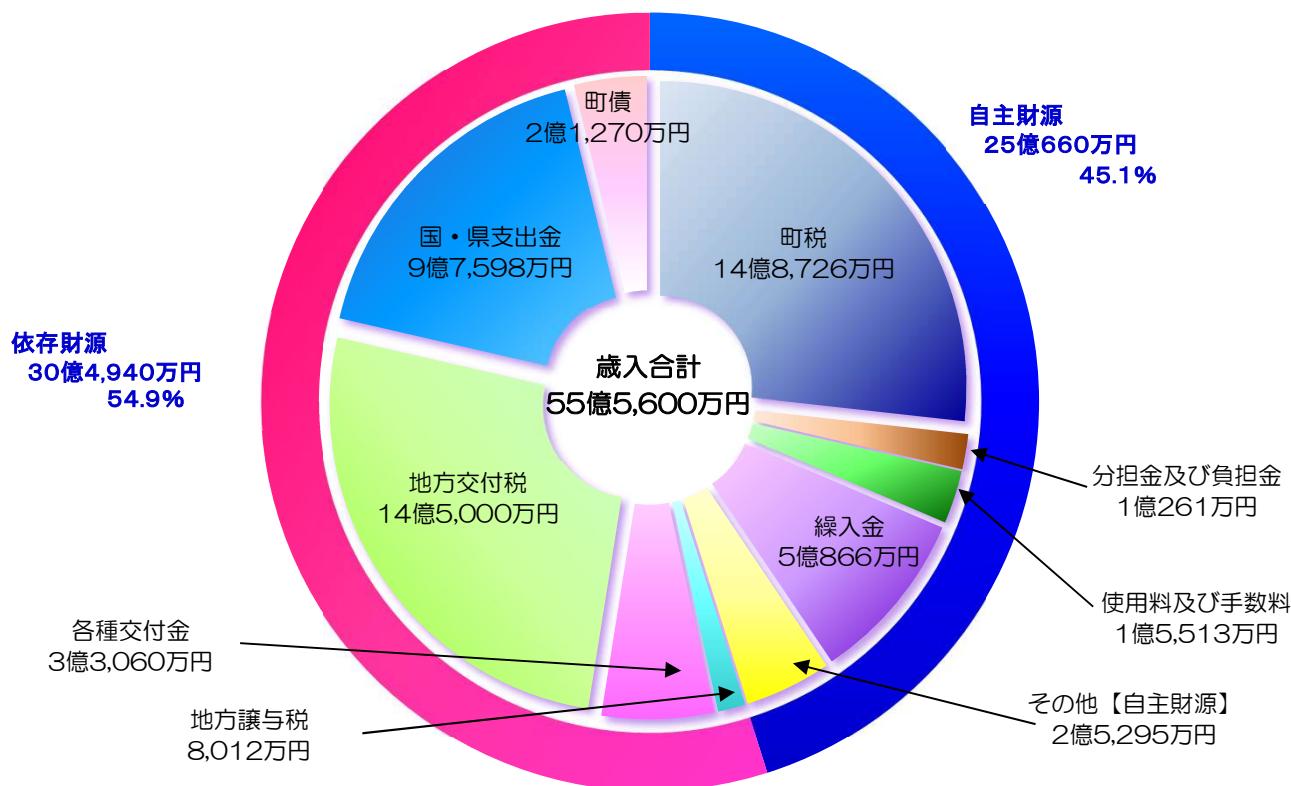
「未来を見据える確かな町づくり」を実践していくため、継続事業として今年度も幼稚園授業料・保育料の無償化や給食費の半額補助、子どもの医療費助成について対象年齢を15歳から18歳まで拡大して行う等、引き続き、子育て支援の充実を図ります。

また、同じく継続事業で実施している、高齢者の買い物弱者支援として、タクシー料金の一部を助成する事業について、今年度も引き続き助成額を2倍に増額して実施します。

その他にも、町民の皆さんの安心・安全を確保するため、今年度も引き続き、道路の舗装修繕や橋梁の長寿命化修繕、町の避難所に指定されている老人憩の家について、順次耐震診断を行い、必要に応じて耐震改修工事を進めます。

これらに加えて、新型コロナウイルス感染症対策として、ワクチン接種を円滑に実施するための体制整備を引き続き図る事業の他、令和3年度からの繰越事業として、プレミアム付商品券発行事業や水道・下水道料金の免除事業の第3弾分を今年度も実施し、新型コロナウイルス感染症の影響により落ち込んだ地域経済の回復を図ります。

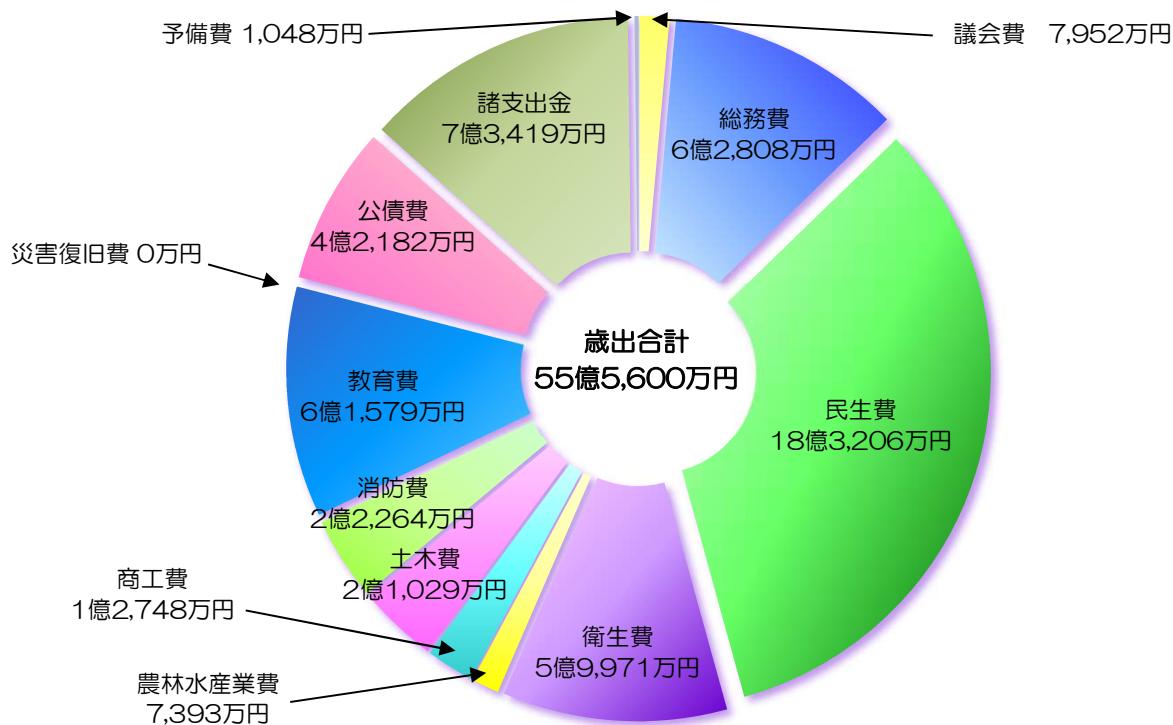
一般会計予算 歳入



名 称	説 明	予算額 (単位:万円)	比 率
自 主 財 源	町 税	町民の方などから町に納めていただく税金	148,726
	分担金及び負担金	町が行う事業によって利益を受ける方から、その対価として徴収するお金（老人ホーム入所者負担金など）	10,261
	使用料及び手数料	各種施設の使用料や住民票などの交付手数料	15,513
	繰 入 金	主に基金(貯金)を取り崩して繰り入れるお金	50,866
	その他の収入		25,295
	内 訳		
内 訳	財産収入	町が所有する土地や建物の貸付け又は売払いによる財産貸付(売払)収入と、基金から生ずる運用収入である利子・配当金など	890
	寄 附 金	町民の方などから受ける金銭による寄附金	900
	繰 越 金	町の前年度の剩余金を翌年度に繰り越して使用するお金	15,000
	諸 収 入	他の科目に分類されない収入を計上する科目で、町預金利子、貸付金元利収入、雑入など	8,505
依 存 財 源	地 方 譲 与 税	国税として徴収した地方揮発油税や自動車重量税の一部から、町へ配分されるお金	8,012
	各 種 交 付 金		33,060
	内 訳	地 方 消 費 税 交 付 金	27,839
		国 の 政 策 に よ り 生 じ る 町 の 一 般 財 源 の 不 足 を 补 て ん す る た め 、 国 か ら 特 例 的 に 交 付 さ れ る お 金	500
	そ の 他 交 付 金	利子割交付金や配当割交付金等で、県から一定の基準により町へ配分されるお金	4,721
	地 方 交 付 税	国が集めた税金から、全国の地方公共団体が一定水準の行政を確保できるよう、財政力の弱い団体に交付されるお金	145,000
	国・県支 出 金	特定の事業実施のため、国や県から交付されるお金	97,598
	町 債	特定の事業実施のため、国や銀行などから借り入れるお金	21,270
計		555,600	100.0%

※ 金額、比率については各項目ごとに四捨五入しているため、合計が一致しない場合があります。

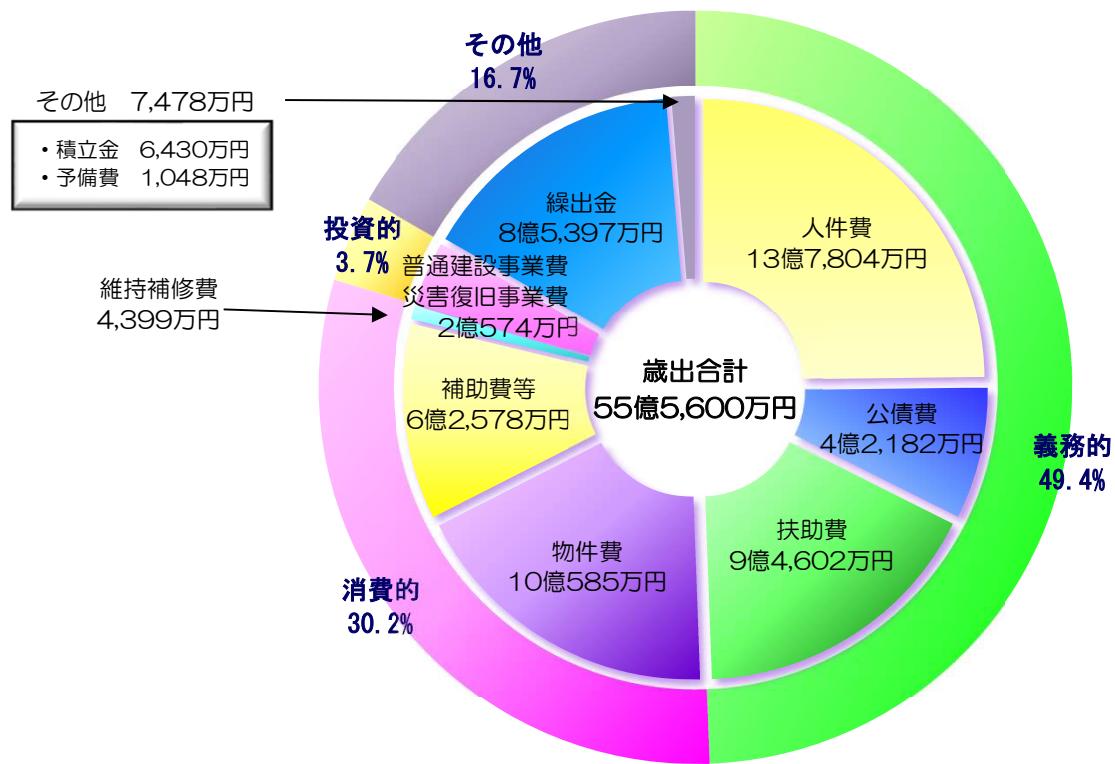
一般会計予算 岁出（目的別）



名 称	説 明	予算額 (単位:万円)	比 率
議 会 費	議員の報酬や議会事務局職員の人事費、議会運営などにかかる経費	7,952	1.4%
総 务 費	庁舎などの管理事務、企画調整事務、財政管理事務、町税の賦課徴収、戸籍住民基本台帳、選挙事務などにかかる経費	62,808	11.3%
民 生 費	社会福祉の充実を図るため、児童・高齢者・障がい者などの福祉、保育所の管理運営などにかかる経費	183,206	33.0%
衛 生 費	町民の健康を保持増進し、生活環境の改善を図るとともに、医療や公衆衛生、ごみなどの収集運搬処理などにかかる経費	59,971	10.8%
農 林 水 産 業 費	農林業の振興、技術の普及、農道・林道などの整備にかかる経費	7,393	1.3%
商 工 費	商工・観光の振興、中小企業の育成、企業誘致の促進などにかかる経費	12,748	2.3%
土 木 費	道路、河川、住宅、公園などの各種公共施設の整備や、これらの施設の維持管理にかかる経費	21,029	3.8%
消 防 費	火災、風水害、地震等の災害から町民の生命、身体及び財産を守るためにかかる経費	22,264	4.0%
教 育 費	教育および文化・スポーツの振興を図るため、学校教育や社会教育などの教育行政にかかる経費	61,579	11.1%
災 害 復 旧 費	大雨や地震などの災害により、被災した道路・施設の復旧にかかる経費	0	0.0%
公 債 費	施設整備にかかった費用の一部を国や金融機関などから借り入れた町債（借金）の返済金	42,182	7.6%
諸 支 出 金	支出の目的から、他の科目に含まれない経費をまとめた科目 ※本町では、他会計への繰出金、基金の積立金を計上	73,419	13.2%
予 備 費	緊急に支出を必要とする場合のための経費	1,048	0.2%
計		555,600	100.0%

※ 金額、比率については各項目ごとに四捨五入しているため、合計が一致しない場合があります。

一般会計予算 岁出(性質別)



名 称	説 明	予算額 (単位:万円)	比 率
義務的経費	支出が義務づけられ、毎年必ず支出しなければならない費用	274,588	49.4%
人 件 費	職員の給料、委員の報酬などにかかる費用	137,804	24.8%
公 債 費	過去に借り入れた借金（町債）の返済にかかる費用	42,182	7.6%
扶 助 費	児童手当や障がい者支援費などの福祉や医療にかかる費用	94,602	17.0%
消費的経費	後年度に形を残さずに、支出の効果が短期間で終わる経費	167,562	30.2%
物 件 費	旅費、消耗品、光熱水費、通信運搬費や委託料など	100,585	18.1%
補 助 費 等	町内の団体などへの補助金や、一部事務組合などへの負担金	62,578	11.3%
維 持 補 修 費	公共施設の維持管理のための費用	4,399	0.8%
投資的経費	支出の効果が資本形成に向けられ、道路や施設など将来に形が残るものに支出される費用	20,574	3.7%
普通建設事業費	道路の新設や小中学校の大規模改修など、基盤整備にかかる費用	20,574	3.7%
(補助事業)	国の補助を受けて行う基盤整備にかかる費用	4,953	0.9%
(単独事業)	町が単独で行う基盤整備、及び県の単独の補助を受けて実施する基盤整備にかかる費用	15,621	2.8%
災害復旧事業費	大雨や地震などの災害により被災した道路、施設の復旧に係る費用	0	0.0%
その他経費		92,875	16.7%
緑 出 金	特別会計へ繰り出すための費用	85,397	15.3%
積 立 金	各種基金へ積み立てるための費用	6,430	1.2%
投資・出資金	株式の取得に要する経費や財団法人設立の際の出捐金、公営企業や第3セクターなどへの出資に要する経費	—	—
貸 付 金	町が直接あるいは間接に現金の貸付を行うための経費	—	—
予 備 費	緊急に支出を必要とする場合のための経費	1,048	0.2%
計		555,600	100.0%

※ 金額、比率については各項目ごとに四捨五入しているため、合計が一致しない場合があります。

あせびちゃんと弁慶くんの家計簿

令和4年度一般会計当初予算は55億5,600万円ですが、町民のみなさんには数字が大きすぎて、なかなか実感がわかないと思います。

そこで、当初予算を月収30万円の家庭に例えて「家計簿」をつくってみました。



一般会計予算【歳入】

(単位：万円)	
町 税	148,726
地方譲与税	8,012
各種交付金	33,060
地方交付税	145,000
分担金・負担金	10,261
使用料・手数料	15,513
その他	25,295
国・県支出金	97,598
繰入金	50,866
町 債	21,270
計	555,600

家計簿（収入）

(単位：円)	
基本給	80,306
諸手当	100,471
パート収入	27,575
親からの援助	52,699
貯金の取崩し	27,465
銀行からの借入	11,485
計	300,000

基本給とパート収入で収入全体の約1/3程度と、自前で調達できる収入の比率は高くありません。諸手当や親からの援助、銀行からの借入れを加えても収入不足の解消には至らず、貯金の取崩しも多いので、家計のやりくりには今後も工夫が必要です。

* 「地方交付税」「地方譲与税」「各種交付金」については、国や県が町に代わって徴収し、町へ交付・譲与する税であり、実質的に『町の自主財源』といえることから、平成24年度決算から家計簿の区分を「諸手当」に変更しています。



一般会計予算【歳出】(性質別)

(単位：万円)	
人件費	(107,501)
扶助費	137,804
維持補修費	(79,207)
投資的経費	94,602
補助費等	(4,814)
物件費	4,399
繰出金	(45,323)
公債費	20,574
その他	(66,797)
計	62,578

7年前と比べてみると…【(平成27年度当初予算)】

(単位：円)	
人件費	(58,046)
扶助費	74,408
維持補修費	(42,768)
投資的経費	51,081
補助費等	(2,599)
物件費	2,375
繰出金	(24,472)
公債費	11,109
その他	(36,070)
計	33,789

家計簿（支出）

(単位：円)	
食 費	(51,145)
医療費	54,312
家や車の修理費	(39,051)
家の増改築	46,111
自治会費、習い事など	(30,612)
光熱水費	22,776
子どもへの仕送り	(3,576)
家のローン返済	4,038
貯金など	(288,337)
計	300,000

7年前と比べて、食費（人件費）や医療費（扶助費）、子どもへの仕送り（繰出金）が増えています。一方、家の増改築（投資的経費）や自治会費等（補助費等）、家のローン返済（公債費：町の借金返済）は減っています。

町民1人あたりの予算

目的別歳出を基に、令和4年度一般会計予算額を令和4年3月1日現在の人口13,136人で割ると、町民1人あたり422,960円になります。その内訳をみてみると、高齢者・障がい者・児童などの福祉や、保育所運営経費などの「民生費」に一番多くの予算が使われています。

町民1人あたり一般会計予算額 422,960円



議会費：6,054円



総務費：47,814円



民生費：139,469円



衛生費：45,654円



農林水産業費：5,628円



商工費：9,705円



土木費：16,009円



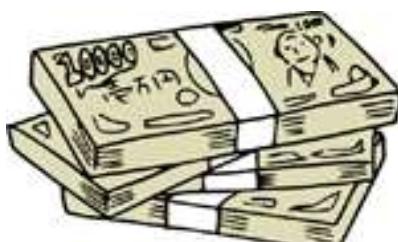
消防費：16,949円



教育費：46,878円



災害復旧費：0円

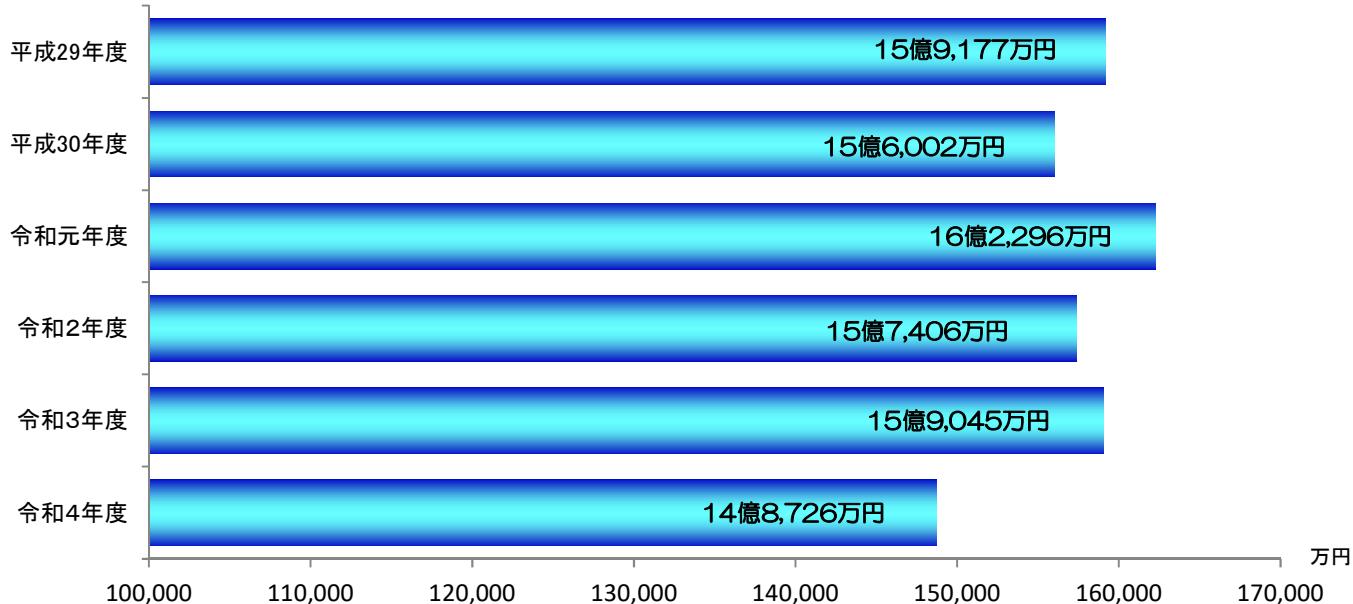


公債費：32,112円



諸支出金、予備費：
56,688円

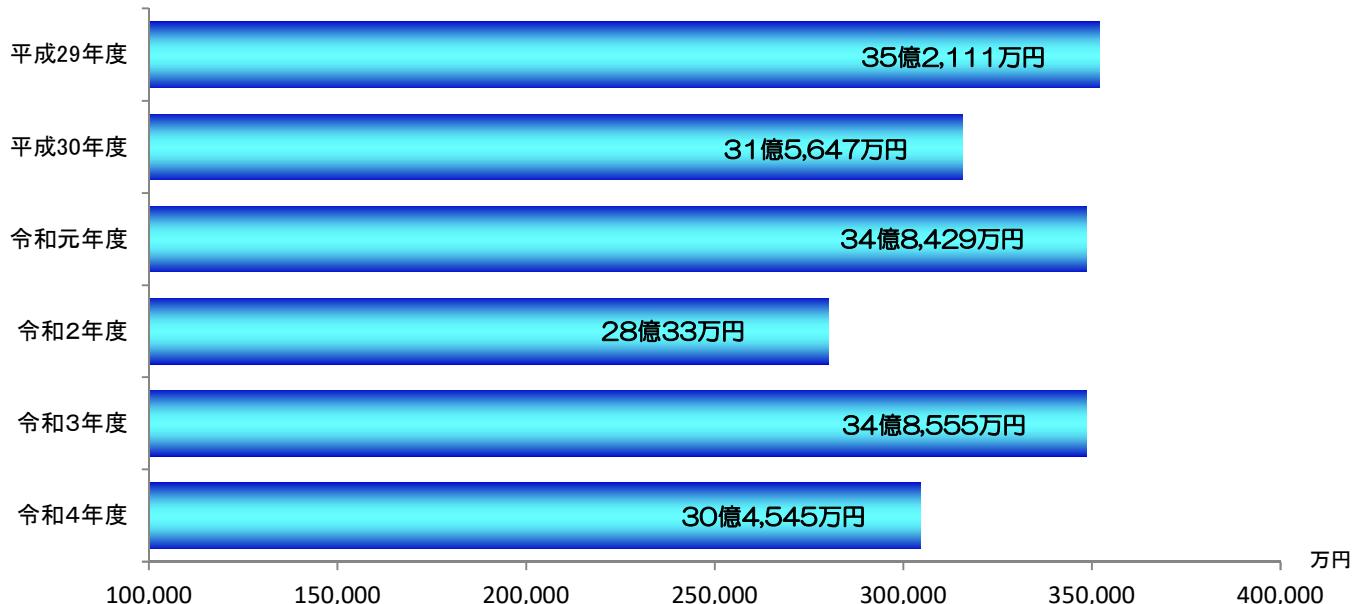
町税収入の推移



年度	町税収入額(単位：万円)
平成29年度	159,177
平成30年度	156,002
令和元年度	162,296
令和2年度	157,406
令和3年度	159,045
令和4年度	148,726

町税収入の内訳は、個人町民税、法人町民税、固定資産税、軽自動車税、町たばこ税です。
増減の主な理由は、町内大手企業に係る法人町民税収入額の増減によるものです。
※令和3年度は決算見込額、令和4年度は当初予算額です。

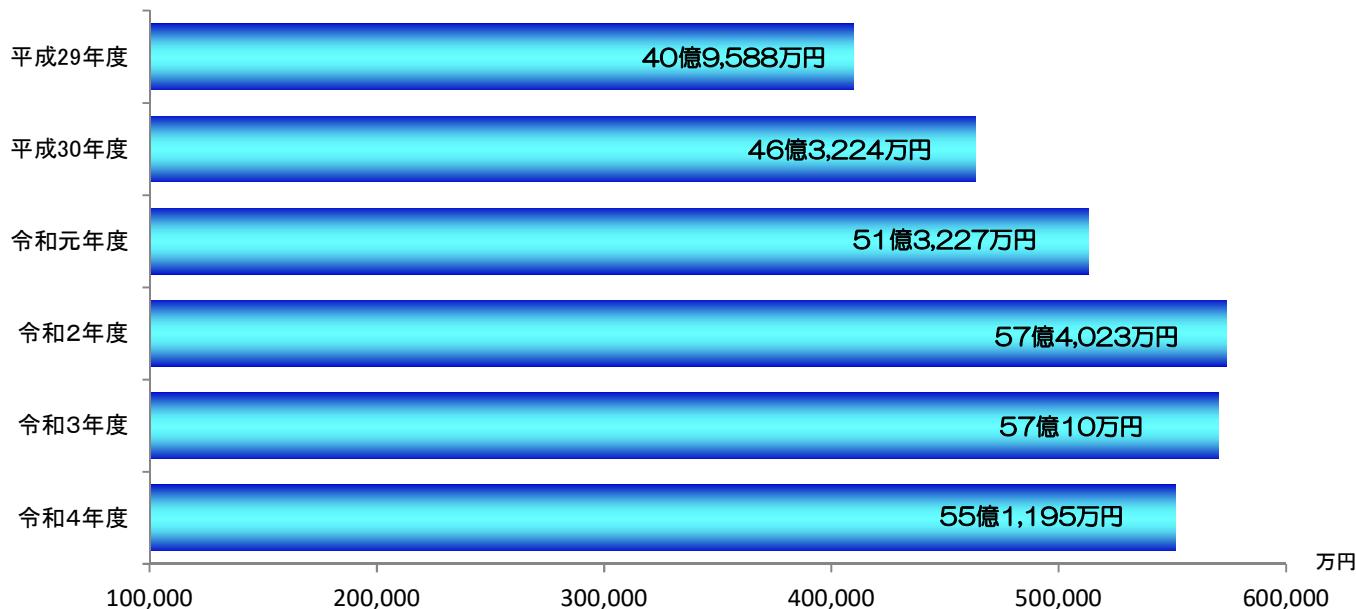
基金(貯金)の推移



年度	基金額(単位：万円)
平成29年度	352,111
平成30年度	315,647
令和元年度	348,429
令和2年度	280,033
令和3年度	348,555
令和4年度	304,545

基金の内訳は、年度内の財源不足に対応するための財政調整基金と、町債(借金)償還を計画的に行うための減債基金、特定の目的を持った特定目的基金です。
令和2年度は、道の駅整備事業などにより多額の取り崩しを行ったことにより基金額は減少していましたが、令和3年度は積立額の増加により基金額は増加する見込みです。
※令和3・4年度は見込額です。

町債残高(借金)の推移



年度	町債残高(単位：万円)
平成29年度	409,588
平成30年度	463,224
令和元年度	513,227
令和2年度	574,023
令和3年度	570,010
令和4年度	551,195

町債残高は、起債対象事業の整理・縮小により新たな町債を抑制したこと、順調に減少していましたが、平成30年度から道の駅整備事業に係る起債により、増加傾向にあります。

今後、起債事業を厳選し計画的に借り入れることで、残高の抑制に努めるとともに、繰り上げ償還を検討するなど残高の減少にも努めます。
※令和3・4年度は見込額です。

町債(借金)時計



令和3年度末 町債残高見込額：57億10万円



令和4年度末 町債残高見込額：55億1,195万円



比較すると： △1億8,815万円



1年を秒に換算すると：31,536,000秒
(60秒×60分×24時間×365日)



△1億8,815万円 ÷ 31,536,000秒 =



借金時計は 1秒あたり 約6円 ずつ減少する計算になります。

※この残高の中には、後年度に国から交付税措置があるものも含まれており、全てが町民の負担となるわけではありません。

令和4年度予算 6つの基本目標と主な事業

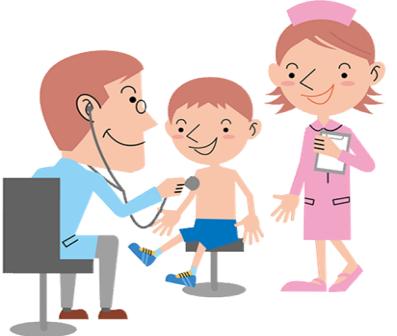
目標／施策名	総事業費
1 みんなで支え合う安心な暮らしの仕組みづくり	20億8,901万円
1－1 地域福祉の推進	4億3,982万円
1－2 保健・予防の充実	1億4,115万円
1－3 子育て支援の充実	4億5,590万円
1－4 高齢者福祉の充実	4億1,162万円
1－5 障がい者福祉の充実	6億4,052万円
2 安全で美しい田園空間づくり	4億4,722万円
2－1 適切な土地利用の推進	20万円
2－2 防災・防犯体制の向上	1億1,660万円
2－3 循環型まちづくりの推進	1億5,665万円
2－4 上下水道事業の推進	1億7,377万円
3 連携強化による産業づくり	1億4,947万円
3－1 農業の振興	3,379万円
3－2 商工業の振興	1,344万円
3－3 観光の振興	1億69万円
3－4 基幹産業のブランド化と産官学の交流促進	155万円
4 人・もの・情報が集う都市基盤づくり	1億3,722万円
4－1 市街地環境の整備	1,258万円
4－2 道路・交通機能の充実	9,040万円
4－3 公共空間の整備・促進	3,424万円
5 学びと文化が香るまちづくり	4億2,212万円
5－1 人権の尊重と共生社会の形成	1,276万円
5－2 児童・生徒の教育環境の整備充実	3億1,169万円
5－3 生涯学習・生涯スポーツの促進	7,221万円
5－4 歴史・文化の継承と創造	2,546万円
6 協働によるまちづくり	6億8,681万円
6－1 地域コミュニティの活性化	2,433万円
6－2 信頼される役場づくりと行財政改革の推進	6億6,248万円
人件費（職員人件費のみ）	9億4,431万円
基本事務経費	1億9,237万円
計画外事務経費	3,886万円
公用車維持管理費	1,573万円
公債費	4億2,182万円
統計調査費	58万円
予備費	1,048万円
合 計	55億5,600万円

1 みんなで支え合う安心な暮らしの仕組みづくり

事業名	施策名	担当課
民生児童委員協議会助成事業	1-1 地域福祉の推進	福祉保健課
	事業費	451万円
	財源	国・県 278万円 町 債 その他 173万円
	概要	<p>民生委員・児童委員は、「民生委員法」及び「児童福祉法」に定められ、厚生労働大臣に委託されたボランティアとして、地域住民の立場に立って、みなさまの暮らしを支援しています。</p> <p>町では、民生児童委員協議会の活動に対し助成を行っています。</p>

【事業費の主な内訳】

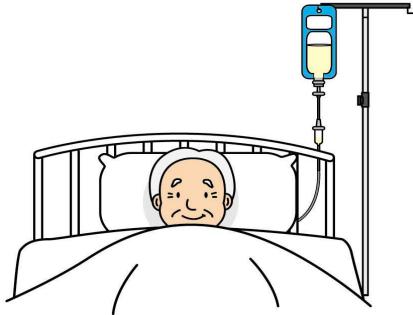
- ・民生児童委員協議会活動補助金：349万円

事業名	施策名	担当課
国民健康保険療養給付等事業	1-1 地域福祉の推進	住民課
	事業費	13億1,347万円
	財源	国・県 13億1,292万円 町 債 その他 55万円
	概要	<p>国保被保険者に係る保険診療、施術療養費、補装具等療養費の保険者支払分や限度額を超過した医療費等について、保険医療機関等に対して支払いを行います。</p>

【事業費の主な内訳】

【国民健康保険特別会計】

- ・療養給付費：11億1,412万円
- ・療養費：934万円
- ・高額療養費：1億8,354万円

事業名	施策名	担当課
後期高齢者支援事業	1-1 地域福祉の推進	住民課
	事業費	9,232万円
	財源	国・県 9,231万円 町 債 その他 1万円
	概要	<p>後期高齢者医療制度にかかる医療費の約4割は国保や社会保険等の保険者が負担することとなっています。</p> <p>加入者数等に応じて金額が決定しており、後期高齢者医療制度の医療費が増加すると、支援金も増加します。</p>

【事業費の主な内訳】

【国民健康保険特別会計】

- ・後期高齢者支援金：9,232万円

1 みんなで支え合う安心な暮らしの仕組みづくり

事業名	施策名	担当課
後期高齢者医療広域連合納付金	1-1 地域福祉の推進	住民課
	事業費	1億9,563万円
	財源	国・県 その他 1億9,563万円
	概要	後期高齢者医療被保険者の皆さまから納付していただいた保険料等を、後期高齢者医療広域連合へ納めるものです。

【事業費の主な内訳】

【後期高齢者医療特別会計】

- ・後期高齢者医療広域連合納付金：1億9,563万円

事業名	施策名	担当課
国民健康保険特別会計繰出金	1-1 地域福祉の推進	総務課
	事業費	1億8,317万円
	財源	国・県 8,353万円 その他 9,964万円
	概要	国民健康保険事業の安定的な運営を図るため、国・県の負担金とともに一般会計からも財政支援を行います。

【事業費の主な内訳】

事業名	施策名	担当課
後期高齢者医療広域連合負担金	1-1 地域福祉の推進	住民課
	事業費	1億9,312万円
	財源	国・県 その他 1億9,312万円
	概要	後期高齢者医療制度は、75歳以上のすべての方と、65歳以上で一定の障がいがあると認定された方が加入する医療保険の制度です。 県内の後期高齢者医療に係る事務を行う後期高齢者医療広域連合に対する事務費および医療費における市町村負担分として負担金を支払います。
	【事業費の主な内訳】	
・療養給付費負担金：1億8,407万円	・事務費負担金：905万円	

1 みんなで支え合う安心な暮らしの仕組みづくり

事業名	施策名	担当課
母子保健事業	1-2 保健・予防の充実	福祉保健課
	事業費	1,234万円
	財源	国・県 その他 町債 1,234万円
	概要	母親とおなかの赤ちゃんの健康を守るために安心して出産ができる体制づくりとして、妊婦一般健康診査の14回分を助成しています。また、出産後子どもの成長発達や、病気の早期発見のために乳児一般健康診査の2回分、新生児聴覚検査の1回分を助成しています。

【事業費の主な内訳】

- ・健康診査費委託料：1,186万円

事業名	施策名	担当課
乳幼児健診事業	1-2 保健・予防の充実	福祉保健課
	事業費	226万円
	財源	国・県 8万円 町債 その他 町 216万円
	概要	子どもの成長発達と健康を守るため、乳幼児期に乳児健康診査・股関節脱臼検査・1歳6か月児健康診査・1歳6か月聴力検査・2歳児歯科健康診査・3歳児健康診査を実施しています。

【事業費の主な内訳】

- ・医師等謝金：166万円

事業名	施策名	担当課
がん検診推進事業	1-2 保健・予防の充実	福祉保健課
	事業費	1,316万円
	財源	国・県 41万円 町債 その他 町 1,060万円
	概要	がんの早期発見のために40歳代以上の方に1年1回、胃がん、大腸がん、肺がん、乳がん（2年に1回）検診の実施、50歳以上の男性に前立腺がん検診、20歳以上の女性（2年に1回）に子宮頸がん検診を実施しています。また、無料クーポン事業を進めており、受診率向上に努めています。

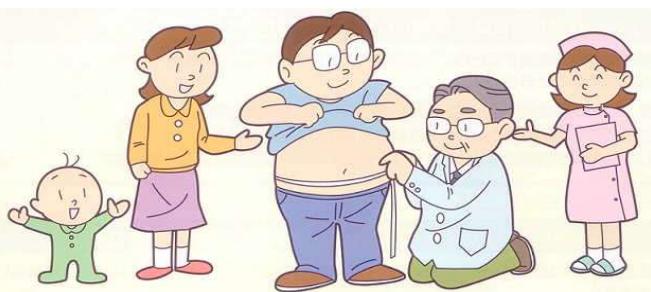
【事業費の主な内訳】

- ・がん検診委託料：1,200万円

1 みんなで支え合う安心な暮らしの仕組みづくり

事業名	施策名	担当課
新型コロナワクチン接種事業	1-2 保健・予防の充実	福祉保健課
	事業費	4,740万円
	財源	国・県 4,733万円 その他 7万円
	概要	新型コロナワクチンの予防接種について、接種会場などの接種体制を整備します。また、住民の皆様が円滑に接種を行えるよう、案内・予約窓口としてコールセンターを設置します。
【事業費の主な内訳】		
<ul style="list-style-type: none"> 予防接種委託料：2,826万円 		

事業名	施策名	担当課
予防接種事業	1-2 保健・予防の充実	福祉保健課
	事業費	5,733万円
	財源	国・県 168万円 その他 5,565万円
	概要	予防接種法に基づき、BCG・四種混合・ヒブ・小児肺炎球菌・麻しん風しん・風しん第5期・日本脳炎・水痘・二種混合・B型肝炎・子宮頸がん・ロタウイルスの予防接種を実施しています。高齢者には、インフルエンザ(65歳以上)・高齢者用肺炎球菌(65歳・70歳・75歳・80歳・85歳・90歳・95歳又は100歳)の予防接種を実施しています。
【事業費の主な内訳】		
<ul style="list-style-type: none"> 予防接種委託料：5,567万円 		

事業名	施策名	担当課
特定健康診査等事業	1-2 保健・予防の充実	住民課
	事業費	1,060万円
	財源	国・県 633万円 その他 427万円
	概要	生活習慣病重症化予防のため特定健康診査を実施し、健診の実施結果によりメタボリックシンドromeや生活習慣病を発症する危険性がある方に対し改善指導を行います。健診については、受診率の向上を目指すとともに、国民健康保険加入者の健康維持と医療費の適正化に努めます。
【事業費の主な内訳】		
<p>【国民健康保険特別会計】</p> <ul style="list-style-type: none"> 特定健康診査等委託：785万円 		

1 みんなで支え合う安心な暮らしの仕組みづくり

事業名	施策名	担当課
児童館管理運営事業	1-3 子育て支援の充実	住民課
	事業費	4,302万円
	財源	国・県 その他 4,302万円
	概要	遊びを通じた児童の健全な育成や子育て家庭の支援、地域の子育て環境づくりを目的として設置された児童館の管理運営を、指定管理者に委託します。

【事業費の主な内訳】

- ・児童館管理運営委託：4,302万円

事業名	施策名	担当課
保育園運営事業	1-3 子育て支援の充実	板野保育園
	事業費	1億4,003万円
	財源	国・県 1,316万円 その他 455万円 1億2,232万円
	概要	板野町の未来を担う子どもたちの健全な育成を図るため、板野保育園の運営を行います。通常保育のほか、午後7時までの延長保育と一時預かり保育を実施します。

【事業費の主な内訳】

- ・会計年度任用職員（保育士等）人件費：1億903万円
- ・園児活動経費等：2,797万円

事業名	施策名	担当課
子ども子育て支援対策推進事業	1-3 子育て支援の充実	住民課
	事業費	828万円
	財源	国・県 212万円 その他 19万円 597万円
	概要	平成27年4月から施行された子ども・子育て支援新制度に基づき、子育て世帯を様々な形でサポートし、地域全体で家庭の子育て力を高めるために、病児保育事業やファミリーサポートセンター事業等を実施します。

【事業費の主な内訳】

- ・病児保育事業負担金：97万円
- ・ファミリーサポートセンター事業負担金：87万円
- ・私立保育園・認定こども園等委託児童負担金：549万円

1 みんなで支え合う安心な暮らしの仕組みづくり

事業名	施策名	担当課
児童手当事業	1-3 子育て支援の充実	住民課
	事業費	1億7,206万円
	財源	国・県 1億4,605万円 その他 2,601万円
	概要	国の政策である「社会全体で子どもを育てる」という趣旨に基づき、0歳から15歳までの児童を養育している父母等に対し、子どもの年齢や人数、世帯の所得状況に応じて子ども1人あたり月額15,000円、10,000円、5,000円のいずれかの額を支給します。

【事業費の主な内訳】

- ・児童手当：1億7,202万円

事業名	施策名	担当課
子どもはぐくみ医療助成事業	1-3 子育て支援の充実	住民課
	事業費	6,910万円
	財源	国・県 2,437万円 その他 4,473万円
	概要	子育て中の家庭の経済的負担を軽減し、安心して子育てができるように0歳から中学3年生までの通院・入院に要する医療費で保険適用分の自己負担額を全額助成します。 また、令和元年度からは高校生も対象として拡大し、自己負担額600円を超えた部分を助成します。

【事業費の主な内訳】

- ・子どもはぐくみ医療助成費：6,653万円

事業名	施策名	担当課
子ども家庭総合支援拠点運営事業	1-3 子育て支援の充実	子ども家庭総合支援センター
	事業費	276万円
	財源	国・県 188万円 その他 88万円
	概要	令和4年度から新たに設置された「板野町子ども家庭総合支援センター」は、子どもを取りまく福祉の向上を図ることを目的に、子どもとその家庭及び妊産婦に関する支援を一体的に行います。

【事業費の主な内訳】

- ・会計年度任用職員人件費：252万円

1 みんなで支え合う安心な暮らしの仕組みづくり

事業名	施策名	担当課
敬老事業	1-4 高齢者福祉の充実	福祉保健課
	事業費	1,310万円
	財源	国・県 その他 町債 町 1,310万円
	概要	75歳以上の高齢者に対し長寿を祝福する事業を行います。敬老年金を給付し、該当年齢者に記念品、金婚・ダイヤモンド婚該当者に記念品を贈呈することで、生活意欲を高め福祉の増進を図ります。

【事業費の主な内訳】

- ・敬老年金：1,103万円

事業名	施策名	担当課
老人保護措置事業	1-4 高齢者福祉の充実	福祉保健課
	事業費	2,885万円
	財源	国・県 その他 町債 町 753万円 2,132万円
	概要	65歳以上の方で、環境上及び経済的な理由により居宅において養護を受けることが困難な方を入所させ、老人の心身の健康保持及び生活の安定を図ります。

【事業費の主な内訳】

事業名	施策名	担当課
配食サービス事業	1-4 高齢者福祉の充実	福祉保健課
	事業費	261万円
	財源	国・県 その他 町債 町 150万円 111万円
	概要	町内の一人暮らしの高齢者や介護の必要な方のために、健康維持や自立生活の継続などを目的として、栄養バランスのとれた食事を定期的に宅配するサービスを行います。

【事業費の主な内訳】

- ・配食サービス委託：261万円

1 みんなで支え合う安心な暮らしの仕組みづくり

事業名	施策名	担当課
居宅介護サービス給付事業	1-4 高齢者福祉の充実	福祉保健課
	事業費	7億2,000万円
	財源	国・県 2億7,720万円 その他 3億5,280万円
概要	要介護1から要介護5までの認定を受けている方が、在宅で生活しながら受けるサービス。自宅に来てもらって受ける訪問系サービス、施設に通って受ける通所系サービス、住み慣れた地域での生活を支援する地域密着型サービスがあります。	

【事業費の主な内訳】

【介護保険事業特別会計】

- ・居宅介護サービス給付費：7億2,000万円

事業名	施策名	担当課
施設介護サービス給付事業	1-4 高齢者福祉の充実	福祉保健課
	事業費	3億6,600万円
	財源	国・県 1億4,091万円 その他 1億7,934万円
概要	要介護1から要介護5までの認定を受けている方で、常時介護が必要で在宅での生活が困難な人や、リハビリテーションを中心に在宅復帰を目指す人などが施設に入所して受けるサービス。	

【事業費の主な内訳】

【介護保険事業特別会計】

- ・施設介護サービス給付費：3億6,600万円

事業名	施策名	担当課
居宅介護サービス計画給付事業	1-4 高齢者福祉の充実	福祉保健課
	事業費	6,360万円
	財源	国・県 2,449万円 その他 3,116万円
概要	要介護1から要介護5までの認定を受けている方で、居宅サービス等を適切に利用できるようサービスの種類、内容等を定めた計画（ケアプラン）を作成するとともに、サービス事業者等と連絡調整その他の必要な支援などのサービスを行います。	

【事業費の主な内訳】

【介護保険事業特別会計】

- ・居宅介護サービス計画給付費：6,360万円

1 みんなで支え合う安心な暮らしの仕組みづくり

事業名	施策名	担当課
介護保険事業特別会計繰出金	1-4 高齢者福祉の充実	総務課
	事業費	2億4,684万円
	財源	国・県 1,664万円 その他 2億3,020万円
	概要	介護保険事業の安定的な運営を図るため、国・県の負担金とともに一般会計からも財政支援を行います。
【事業費の主な内訳】		

事業名	施策名	担当課
社会福祉協議会助成事業	1-4 高齢者福祉の充実	福祉保健課
	事業費	1,662万円
	財源	国・県 その他 1,662万円
	概要	社会福祉協議会は、民生委員・老人クラブ・ボランティア・学校など関係機関の参加・協力のもと、地域の人びとが住み慣れたまちで安心して生活することのできる「福祉のまちづくり」の実現をめざしたさまざまな活動を行っています。 町では、社会福祉協議会に対して補助を行い、住民福祉の向上を図ります。
【事業費の主な内訳】		
・ボランティアセンター補助金：9万円		・地域福祉事業費：40万円

事業名	施策名	担当課
シルバー人材センター助成事業	1-4 高齢者福祉の充実	福祉保健課
	事業費	280万円
	財源	国・県 その他 280万円
	概要	シルバー人材センターは、高年齢者が働くことを通じて生きがいを得ると共に、地域社会の活性化に貢献する組織です。 町では、シルバー人材センターに対して補助を行い、高年齢者の生きがいづくりや地域社会の活性化を図ります。
【事業費の主な内訳】		

1 みんなで支え合う安心な暮らしの仕組みづくり

事業名	施策名	担当課
高齢者タクシー利用助成事業	1-4 高齢者福祉の充実	福祉保健課
	事業費 財源	2,662万円 国・県 その他 町債 町 2,662万円
	概要	町内に1年以上継続して在住する75歳以上の高齢者（一部対象外となる場合あり）に対してタクシー券を交付し、外出や買い物・通院等を支援することで生活範囲の拡大と社会参加を促進し、経済的負担の軽減と引きこもり・認知症の予防を目的として、高齢者福祉の向上を図ります。

【事業費の主な内訳】

- タクシー料金助成費：2,592万円

事業名	施策名	担当課
養護老人ホーム運営費	1-4 高齢者福祉の充実	老人ホーム
	事業費 財源	5,494万円 国・県 その他 町債 町 5,494万円 町
	概要	板野町内外の65歳以上の方で、環境上及び経済的な理由により居宅において生活することが困難な方が入所する養護老人ホームの運営を行います。

【事業費の主な内訳】

- 入居者生活費等：2,359万円

事業名	施策名	担当課
重度心身障がい者等医療費助成事業	1-5 障がい者福祉の充実	福祉保健課
	事業費 財源	4,587万円 国・県 2,268万円 町債 その他 町 2,319万円
	概要	重度心身障がい者等に対し、医療費の一部を助成することにより、その保健の向上に寄与し、もって重度心身障がい者等の福祉の増進を図ります。

【事業費の主な内訳】

- 重度心身障がい者等医療費助成費：4,510万円

1 みんなで支え合う安心な暮らしの仕組みづくり

事業名	施策名	担当課
地域生活支援事業	1-5 障がい者福祉の充実	福祉保健課
	事業費	2,236万円
	財源	国・県 510万円 町 債 その他 1,726万円
	概要	障がい者の日常生活及び社会生活を支援するために相談支援事業やサービス・日常生活用具の給付等を行います。

【事業費の主な内訳】

- 日常生活用具給付金：500万円
- 相談支援事業負担金：477万円

事業名	施策名	担当課
障害福祉サービス事業	1-5 障がい者福祉の充実	福祉保健課
	事業費	5億3,465万円
	財源	国・県 3億9,683万円 町 債 その他 1億3,782万円
	概要	障がいのある方が、その種別（身体・知的・精神障がい等）にかかわらず、共通の福祉サービスの中から必要とするサービスを自ら選択し、事業者や施設と契約を結んで利用したサービス費の一部にかかる給付を行います。

【事業費の主な内訳】

- 障害福祉サービス給付費（居宅介護や施設入所、就労支援など）：3億5,427万円
- 障害児給付費（放課後等デイサービスなど）：1億6,424万円

事業名	施策名	担当課
自立支援医療給付事業	1-5 障がい者福祉の充実	福祉保健課
	事業費	3,430万円
	財源	国・県 2,566万円 町 債 その他 864万円
	概要	【更生医療】 身体障がい者の自立と社会経済活動への参加の促進を図るために、更生に必要な医療の給付を行います。 【育成医療】 身体に障がいのある児童の健全な育成を図るために、生活の能力を得るために必要な医療の給付を行います。

【事業費の主な内訳】

- 自立支援給付（更生医療）：3,397万円
- 自立支援給付（育成医療）：25万円

2 安全で美しい田園空間づくり

事業名	施策名	担当課
県単独工事負担金事業	2-1 適切な土地利用の推進	建設課
	事業費	20万円
	財源	国・県 その他 町債 20万円
	概要	県単独の事業で、町内にある県道等の工事を行った場合、工事費の一部を受益者である板野町が負担します。

【事業費の主な内訳】

- ・県単工事負担金：20万円

事業名	施策名	担当課
災害対策事業	2-2 防災・防犯体制の向上	総務課
	事業費	683万円
	財源	国・県 その他 220万円 町債 200万円 町 263万円
	概要	近年多発する集中豪雨や大型台風、地震などの自然災害をはじめとする大規模災害の発生時に、避難された住民に対し迅速な救援活動を行うため、新型コロナウイルス対策を踏まえ、パーティションや非常食、毛布、災害時用トイレなどの救援物資等を備蓄します。

【事業費の主な内訳】

- ・備蓄物資等購入費：630万円

事業名	施策名	担当課
消防団費	2-2 防災・防犯体制の向上	総務課
	事業費	1,029万円
	財源	国・県 その他 町債 町 1,029万円
	概要	火災発生の未然防止や災害発生時の迅速な対応と被害の最小化を図るために、消防団活動の推進を図ります。

【事業費の主な内訳】

- ・消防団員報酬：283万円
- ・消防団出動訓練手当：240万円
- ・消防団員等退職報償基金組合負担金：236万円

2 安全で美しい田園空間づくり

事業名	施策名		担当課
消防施設維持管理事業	2-2 防災・防犯体制の向上		総務課
	事業費	504万円	
	財源	国・県 その他	町債 町
	概要	消防・防災体制の充実を図るため、消防団詰所や消防自動車の維持修繕、消火栓・ホース等の修理、補充などを行います。	
【事業費の主な内訳】 ・備品修繕料（消火栓：80万円、ホース：9万円） ・消火栓新設料（手数料：40万円、材料代：60万円）			

事業名	施策名		担当課
老人憩の家耐震事業	2-2 防災・防犯体制の向上		福祉保健課
	事業費	4,646万円	
	財源	国・県 その他	町債 町
	概要	町の避難所に指定されている施設について、順次耐震診断を行い、必要に応じて耐震改修工事を実施します。	
【事業費の主な内訳】 【下庄・西中富老人憩の家】・設計・監理業務委託：1,206万円　・工事費：3,232万円			

事業名	施策名		担当課
空き家対策事業	2-2 防災・防犯体制の向上		環境生活課
	事業費	413万円	
	財源	国・県 その他	町債 町
	概要	老朽化した管理不全状態の空家は、火災や倒壊、衛生の悪化など多岐にわたる問題があるため、解体などの費用の一部を1件当たり最大80万円まで補助を行い、危険な空家の除却を推進します。	
【事業費の主な内訳】 ・空き家等除却補助金：400万円			

2 安全で美しい田園空間づくり

事業名	施策名	担当課
木造住宅耐震支援事業	2-2 防災・防犯体制の向上	建設課
	事業費	2,442万円
	財源	国・県 1,712万円 町 債 その他 730万円
	概要	H12年5月31日以前に着工された木造住宅に対する耐震診断の費用補助（自己負担3千円） 耐震診断で評点1.0未満から1.0以上に補強する本格改修工事で最大120万円補助 耐震ベッドの設置で最大40万円を補助 先進技術の導入で最大30万円を補助 建替等支援として最大30万円の除去費用を補助 耐震シェルターの設置で最大80万円を補助

【事業費の主な内訳】

- 耐震診断業務等委託：366万円
- 耐震改修工事費補助金：2,058万円

事業名	施策名	担当課
危険ブロック塀等耐震化事業	2-2 防災・防犯体制の向上	建設課
	事業費	500万円
	財源	国・県 374万円 町 債 その他 126万円
	概要	地震発生時に避難路等の安全を確保するため、地域防災計画等に位置づけられた避難路等に面した倒壊のおそれのある個人等が所有するブロック塀等の撤去、新設に要する費用を支援します。

【事業費の主な内訳】

- 危険ブロック塀等耐震化事業補助金：500万円

事業名	施策名	担当課
ごみ処理事業	2-3 循環型まちづくりの推進	環境生活課
	事業費	4,147万円
	財源	国・県 84万円 町 債 その他 951万円 町 3,112万円
	概要	生ごみやリサイクルに適さない紙類などの可燃ごみの収集と、収集のためのごみステーションの維持管理を行います。

【事業費の主な内訳】

- ごみ収集運搬委託：3,680万円
- 指定ごみ袋購入費：343万円

2 安全で美しい田園空間づくり

事業名	施策名	担当課
地球温暖化対策事業	2-3 循環型まちづくりの推進	環境生活課
	事業費	1,771万円
	財源	国・県 その他 町債 町 1,784万円
	概要	古紙や金属類、カン類など資源ごみの回収を行い、リサイクルを推進することで、ごみの減量化、地球に配慮した環境づくりを目指すとともに、町民のみなさんの環境意識の向上を図ります。

【事業費の主な内訳】

- 資源ごみ等収集運搬作業委託：865万円
- 資源ごみ処理委託：751万円

事業名	施策名	担当課
し尿処理施設管理運営費	2-3 循環型まちづくりの推進	環境生活課
	事業費	6,686万円
	財源	国・県 その他 町債 町 672万円 6,014万円
	概要	入ってきた「し尿」「浄化槽汚泥」を適正に処理し、法律に従い放流をしています。また機器の維持管理も適正に行っていますが、築30年以上経過する施設であるため、計画的に施設の維持補修工事を行っています。

【事業費の主な内訳】

- し尿処理薬品費等：1,651万円
- 脱水汚泥処理業務委託：531万円
- 施設維持補修工事費：1,826万円
- 光熱水費：1,309万円

事業名	施策名	担当課
浄化槽設置事業	2-3 循環型まちづくりの推進	下水道課
	事業費	701万円
	財源	国・県 279万円 町債 町 422万円
	概要	公共下水道整備区域外での生活排水による水質汚濁を防止し、公衆衛生の向上と生活環境の保全を図るため、合併浄化槽設置補助金の交付を行い、合併浄化槽の設置を推進します。

【事業費の主な内訳】

- 浄化槽設置補助金：701万円

2 安全で美しい田園空間づくり

事業名	施策名	担当課
上水道整備事業	2-4 上下水道事業の推進	水道課
	事業費	9,915万円
	財源	国・県 610万円 町債 3,000万円 その他 300万円 町 6,005万円
概要		安全で良質な水の安定した供給確保のため、施設整備の充実を図ります。

【事業費の主な内訳】

【水道事業会計】

- 配水管布設替工事：1,870万円
- 第2水源地改修工事：6,050万円

事業名	施策名	担当課
公共下水道整備事業	2-4 上下水道事業の推進	下水道課
	事業費	1億3,072万円
	財源	国・県 4,670万円 町債 7,790万円 その他 町 612万円
概要		町の健全な発達及び公衆衛生の向上に寄与し、あわせて公共用海域の水質の保全に資するため、下水道の整備を図ります。

【事業費の主な内訳】

【公共下水道事業特別会計】

- 公共下水道工事費：9,810万円

事業名	施策名	担当課
公共下水道事業特別会計繰出金	2-4 上下水道事業の推進	総務課
	事業費	1億7,377万円
	財源	国・県 町債 その他 町 1億7,377万円
概要		下水道事業の安定した運営を図るため、公債費（借り入れの返済）や人件費などの財源として、一般会計から繰り出しを行います。

【事業費の主な内訳】

3 連携強化による産業づくり

事業名	施策名	担当課
多面的機能支払交付金事業	3-1 農業の振興	産業課
	事業費 財 源	502万円 国・県 379万円 町 債 その他 町 123万円
	概要	農村地域の高齢化等による集落機能の低下により農地や水路等の保全管理がなされなければ、これらが持つ多面的機能が十分に発揮されないため、適切な保全管理を推進し、農村地域の多面的機能が維持されるよう取り組む団体に対して、交付金を交付する事業です。
【事業費の主な内訳】		
・多面的機能支払交付金：489万円		

事業名	施策名	担当課
経営所得安定対策等推進事業	3-1 農業の振興	産業課
	事業費 財 源	190万円 国・県 190万円 町 債 その他 町
	概要	経営所得安定対策は、農業経営の安定と国内生産力の確保を図ることにより、食料自給力向上と農業の多面的機能を維持することを目的として実施されています。 本対策の実施に係る推進活動や要件確認等に必要な経費を事業実施主体に対し助成します。
【事業費の主な内訳】		
・板野町農業再生協議会補助金：190万円		

事業名	施策名	担当課
新規就農経営発展支援事業	3-1 農業の振興	産業課
	事業費 財 源	750万円 国・県 750万円 町 債 その他 町
	概要	農業への人材の一層の呼び込みと定着を図るために、経営発展のための機械・施設等の導入を国と連携して親元就農を含めて支援するとともに、経営開始資金の交付などの取り組みも行う。
【事業費の主な内訳】		
・新規就農者に対する補助金：750万円		

3 連携強化による産業づくり

事業名	施策名	担当課
鳥獣被害対策等事業	3-1 農業の振興	産業課
	事業費 250万円	
	財源 国・県 17万円 その他 233万円 町 債	
概要	サルやイノシシ等から農作物を守るため、町単独の財源により、防護柵の資材を提供します。 また、町内猟友会に対し有害鳥獣の駆除を委託します。	

【事業費の主な内訳】

- ・イノシシ等防護柵資材費：100万円
- ・有害鳥獣駆除委託料：125万円

事業名	施策名	担当課
商工振興事業	3-2 商工業の振興	産業課
	事業費 399万円	
	財源 国・県 その他 399万円 町 債	
概要	町内商工業の振興のため、商工会及び商工会に属する企業・団体などの育成や活動支援、商工会が開催する経営相談や各種研修会などへの補助を行います。	

【事業費の主な内訳】

- ・町商工会運営補助金：300万円
- ・商業近代化振興事業助成：30万円
- ・情報化事業助成：30万円
- ・後継者育成事業助成：10万円

事業名	施策名	担当課
消費者生活対策事業	3-2 商工業の振興	産業課
	事業費 929万円	
	財源 国・県 21万円 その他 908万円 町 債	
概要	平成22年に板野町消費生活相談所を町民センター内に開設し、電話や来所などによる相談に応じています。また、消費者生活に関する講座を定期的に開催し、地域住民が集まる機会を設け、啓発活動や消費者問題の掘り起こしにつなげるなど、町民の皆様が安心安全に暮らせるよう消費生活に関する事業を推進しています。	
【事業費の主な内訳】		
・特殊詐欺等防止対策機器購入費補助金：20万円		

3 連携強化による産業づくり

事業名	施策名	担当課
あせび温泉やすらぎの郷管理運営費	3-3 観光の振興	産業課
	事業費 7,046万円	
	財源 国・県 その他 7,046万円	町 債 町
概要	平成14年に開業した「あせび温泉やすらぎの郷」の源泉水は、大坂甚左原から湧き出るアルカリ性イオウ泉です。町内外からの利用者の方に、周辺の歴史や四季折々の借景を楽しんいただきながら、憩いや潤いの湯・幅広い交流の場として、また健康づくりの場としてもご利用いただいております。	

【事業費の主な内訳】

- 施設光熱水費：1,452万円
- 施設燃料費：1,122万円
- 施設等修繕費：615万円

事業名	施策名	担当課
あせび公園維持管理費	3-3 観光の振興	産業課
	事業費 135万円	
	財源 国・県 その他	町 債 町 138万円
概要	板野町の木「あせび」が約2千本あまり群生している大坂峠周辺を、「あせび公園」として整備するとともに、ふもとの阿波大宮駅から続く遊歩道は「阿波のふるさと歩道」の一つとして、地元住民や愛好家たちに親しまれています。	

【事業費の主な内訳】

- 公園内清掃作業等委託：44万円
- 公園光熱水費：43万円

事業名	施策名	担当課
道の駅管理事業	3-3 観光の振興	産業課・総務課・建設課
	事業費 2,674万円	
	財源 国・県 その他 1,420万円	町 債 町 1,254万円
概要	産直市やレストラン等の地域振興施設の他、高速バス停留所や避難所等の防災拠点施設、移動式水素ステーションを備えた道の駅「いたの」は、町の地方創生の拠点として、観光や防災等の様々なニーズに対応していきます。	

【事業費の主な内訳】

- 地域振興区域管理経費：2,214万円
- バス停留所管理経費：126万円
- 県トイレ管理経費：335万円

4 人・もの・情報が集う都市基盤づくり

事業名	施策名	担当課
防犯灯整備管理事業	4-1 市街地環境の整備	総務課
	事業費	1,150万円
	財源	国・県 その他 町債 1,150万円
	概要	明るく犯罪のない町づくりの推進を図るため、防犯灯の新設や修繕を行います。
【事業費の主な内訳】		
<ul style="list-style-type: none"> ・防犯灯新設及び取り替え原材料費：200万円 ・防犯灯新設及び取り替え手数料：240万円 ・防犯灯修繕費：40万円 ・防犯灯電気代：670万円 		

事業名	施策名	担当課
移住支援事業	4-1 市街地環境の整備	産業課
	事業費	108万円
	財源	国・県 その他 町債 25万円
	概要	東京圏からのU-I-Jターンの促進、地方の担い手不足対策のため、移住に要する費用など最大で100万円まで支援します。
【事業費の主な内訳】		
<ul style="list-style-type: none"> ・移住支援金：100万円 		

事業名	施策名	担当課
防災・安全交付金事業 (橋梁長寿命化修繕)	4-2 道路・交通機能の充実	建設課
	事業費	250万円
	財源	国・県 その他 町債 107万円
	概要	老朽化した橋梁について「橋梁長寿命化修繕計画」に基づき、予防的な修繕を計画的に行うことにより、橋梁の長寿命化、修繕費用等の縮減、地域の道路網の安全性を確保します。 今年度は314号橋の修繕工事を行います。
【事業費の主な内訳】		
<ul style="list-style-type: none"> ・橋梁修繕工事：250万円 		

4 人・もの・情報が集う都市基盤づくり

事業名	施策名	担当課
防災・安全交付金事業 (橋梁定期点検)	4-2 道路・交通機能の充実	建設課
	事業費	1,050万円
	財源	国・県 495万円 町債 その他 555万円
	概要	平成26年7月に道路法施行規則の一部改正などに伴い、板野町が管理する橋梁232橋のうち60橋について定期点検を行い、地域道路網の安全性・信頼性の確保を図ります。

【事業費の主な内訳】

- ・橋梁定期点検業務委託：1,050万円

事業名	施策名	担当課
道路橋梁維持補修事業	4-2 道路・交通機能の充実	建設課
	事業費	1,977万円
	財源	国・県 その他 1,977万円
	概要	傷んでいる道路や橋梁、排水路等について、小規模な修繕を行い、生活道路等の整備を進め、交通の利便性の向上を図ります。

【事業費の主な内訳】

- ・道路橋梁修繕費：370万円
- ・道路橋梁維持補修委託料：376万円

事業名	施策名	担当課
交通安全施設整備事業	4-2 道路・交通機能の充実	建設課
	事業費	280万円
	財源	国・県 その他 150万円 町 130万円
	概要	道路における交通の安全を確保するために必要な防護柵（ガードレール、ガードパイプ等）や道路反射鏡（カーブミラー）等の設置を行います。

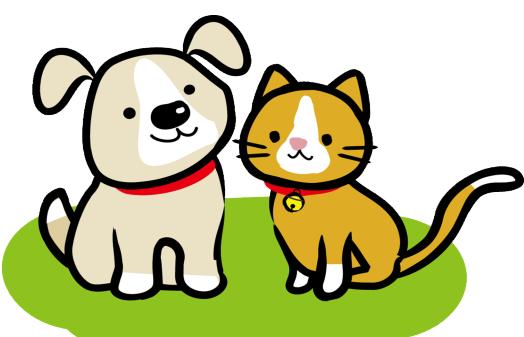
【事業費の主な内訳】

- ・交通安全施設工事：280万円

4 人・もの・情報が集う都市基盤づくり

事業名	施策名	担当課
町単独土木事業	4-2 道路・交通機能の充実	建設課
	事業費	5,082万円
	財源	国・県 その他 町債 5,082万円
	概要	町民の日常生活に必要な生活道路などの新設や大規模な改良工事を行います。
【事業費の主な内訳】		
<ul style="list-style-type: none"> ・道路整備工事：4,000万円 ・道路用地購入費：200万円 ・登記業務等委託：300万円 		

事業名	施策名	担当課
路線バス運行維持対策事業	4-2 道路・交通機能の充実	総務課
	事業費	300万円
	財源	国・県 その他 町債 300万円
	概要	交通弱者の足として必要不可欠な公共交通（バス）の運行維持を図るため、路線バス事業者に対し負担金を支払います。
【事業費の主な内訳】		
<ul style="list-style-type: none"> ・地方バス路線維持負担金：300万円 		

事業名	施策名	担当課
動物愛護及び適正管理事業	4-3 公共空間の整備・促進	環境生活課
	事業費	323万円
	財源	国・県 282万円 町債 その他 41万円 町
	概要	狂犬病予防法に基づき、登録した飼い犬に「鑑札」を、狂犬病予防注射を受けた犬に「注射済票」を、それぞれ交付します。 犬・猫の避妊・去勢手術を行った医療機関に対し、委託料を支払います。 公道で死亡した犬・猫などの屍体の回収、収集業務などの委託料を支払います。
【事業費の主な内訳】		
<ul style="list-style-type: none"> ・飼い犬一括管理業務：19万円 ・狂犬病予防業務：14万円 ・小動物屍体回収、収集運搬等業務：271万円 ・犬猫避妊・去勢手術業務：16万円 		

4 人・もの・情報が集う都市基盤づくり

事業名	施策名	担当課	
町営住宅維持管理事業	4-3 公共空間の整備・促進	建設課	
	事業費	2,840万円	
	財源	国・県 その他	町債 2,840万円 町
	概要	町営住宅14団地（全68棟）の修繕及び周辺の環境整備などを行います。	
【事業費の主な内訳】 ・住宅施設等修繕：1,500万円			

5 学びと文化が香るまちづくり

事業名	施策名	担当課
隣保館基本事業	5-1 人権の尊重と 共生社会の形成	人権コミュニティ課
	事業費	668万円
	財源	国・県 425万円 町債 その他 5万円 町 238万円
	概要	隣保館は、地域社会全体の中で福祉の向上や人権啓発の住民交流の拠点となる開かれたコミュニケーションセンターとして、生活上の各種相談や人権課題解決のための各種事業を総合的に行います。
【事業費の主な内訳】		
<ul style="list-style-type: none"> ・講座運営費：39万円 ・ふれあい隣保館まつり開催経費：41万円 		

事業名	施策名	担当課
人権講演会事業	5-1 人権の尊重と 共生社会の形成	人権コミュニティ課
	事業費	49万円
	財源	国・県 20万円 町債 その他 町 29万円
	概要	人権尊重思想の普及高揚を図り、町民に人権問題に対する正しい認識を広めることにより、基本的人権の擁護に資することを目的とし、人権啓発推進のために人権講演会を開催します。
【事業費の主な内訳】		
<ul style="list-style-type: none"> ・講師派遣業務委託料：30万円 		

事業名	施策名	担当課
人権啓発研修計画事業	5-1 人権の尊重と 共生社会の形成	人権コミュニティ課
	事業費	303万円
	財源	国・県 町債 その他 町 303万円
	概要	人権問題の解決に向け各種研修会に参加し、学習と実践交流を深め、関係機関との共闘・連帯の強化を推進します。
【事業費の主な内訳】		
<ul style="list-style-type: none"> ・各種研修会参加旅費：24万円 		

5 学びと文化が香るまちづくり

事業名	施策名		担当課
人権擁護委員事業	5-1 人権の尊重と 共生社会の形成		人権コミュニケーション課
		事業費	40万円
財源	国・県	町債	
その他		町	40万円
概要	地域に根ざしたさまざまな人権啓発活動や相談事業を通して人権侵害が起きないように見守り、人権を擁護するとともに人権擁護委員の積極的な活動を推進します。		

▼ C

- 人権擁護委員行動費補助：22万円
- 心配ごと相談所運営事業補助：14万円

事業名	施策名		担当課
幼稚園運営事業	5-2 児童・生徒の 教育環境の整備充実		教育委員会
		事業費	4,980万円
財源	国・県	706万円	町債
その他	60万円	町	4,214万円
概要	幼児期にふさわしい直接的・間接的な体験遊び（学び）を通して、発達に応じた基本的な生活習慣の自立・規範意識など生きる力の基礎となる心情・態度・意欲を養い、豊かな感性を育てる幼児教育を実施します。 また、幼稚園の授業料・給食費は無償化しています。		

【事業費の主な内訳】

- 会計年度任用職員（幼稚園教諭）人件費：3,439万円
- 幼稚園運営費：720万円

事業名	施策名		担当課
委託児童負担金事業	5-2 児童・生徒の 教育環境の整備充実		教育委員会
		事業費	508万円
財源	国・県	174万円	町債
その他		町	334万円
概要	他市町村の公立幼稚園や私立幼稚園・私立認定こども園に通園する園児に係る経費について、幼児教育無償化に伴い、住所地のある市町村が負担することとなっており、令和4年度においても、通園を希望する幼児がいることから、施設給付費の支払いを行います。		

【事業費の主な内訳】

- 公立幼稚園委託児童負担金：144万円
- 認定こども園・私立幼稚園等利用給付費：364万円

5 学びと文化が香るまちづくり

事業名	施策名	担当課
小学校運営事業	5-2 児童・生徒の 教育環境の整備充実	教育委員会
	事業費	6,390万円
	財源	国・県 15万円 町 債 その他 55万円 町 5,420万円
	概要	学校教育の初期の段階（初等教育）として、生涯にわたり学習する基盤を養い、基礎的な知識及び技能を習得させるとともに、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力その他の能力をはぐくみ、主体的に学習に取り組む態度を養います。

【事業費の主な内訳】

- ・小学校管理費：5,129万円
- ・教育振興事務費：552万円
- ・教育設備教材費：664万円

事業名	施策名	担当課
中学校運営事業	5-2 児童・生徒の 教育環境の整備充実	教育委員会
	事業費	2,763万円
	財源	国・県 5万円 町 債 その他 20万円 町 2,758万円
	概要	教育基本法の精神に基づき、生徒の人格の完成をめざし、伝統と文化を尊重するとともに、校訓「自主・協同・責任」のもと、創意ある教育活動を開拓し、心豊かに、たくましく生き抜く力を育てます。

【事業費の主な内訳】

- ・中学校管理費：1,600万円
- ・教育振興事務費：873万円

事業名	施策名	担当課
学校施設整備事業	5-2 児童・生徒の 教育環境の整備充実	教育委員会
	事業費	1,283万円
	財源	国・県 町 債 その他 町 1,283万円
	概要	児童・生徒が安全・安心な学校生活を送ることができるよう、学校施設の整備充実を図ります。

【事業費の主な内訳】

- ・エアコン設置工事：1,100万円

5 学びと文化が香るまちづくり

事業名	施策名	担当課
学校給食調理加工費	5-2 児童・生徒の 教育環境の整備充実	給食センター
	事業費	1億1,938万円
	財源	国・県 その他 2,497万円 町債 9,441万円
	概要	板野町単独の学校給食センターとして、町内の幼稚園児や小中学生達に安心安全な給食を提供しています。 また、食育推進の拠点施設として運営するとともに、災害時における食糧供給基地としての役割も担っています。
【事業費の主な内訳】		
・調理業務等委託：4,334万円 　・賄材料費：5,900万円 　・光熱水費：1,257万円		

事業名	施策名	担当課
奨学金貸与事業	5-2 児童・生徒の 教育環境の整備充実	教育委員会
	事業費	602万円
	財源	国・県 その他 町債 602万円
	概要	「板野町総合戦略」に掲げる若者定住促進のための施策として、Uターン者への返還免除を盛り込んだ奨学金貸与事業です。
【事業費の主な内訳】		
【奨学金貸与事業特別会計】		
・奨学金：540万円 　・入学金：60万円		

事業名	施策名	担当課
教育支援事業	5-2 児童・生徒の 教育環境の整備充実	子ども家庭総合 支援センター
	事業費	645万円
	財源	国・県 その他 町債 645万円
	概要	心理的、情緒的理由等により、家庭以外に自己の居場所を見出せず、小中学校に行きにくいと感じている子ども達を支援します。 通常の面談に加えて、ICTを活用したりモート相談も行います。またeスポーツを導入し、不登校問題の改善に向け取組を進めます。
【事業費の主な内訳】		
・会計年度任用職員人件費：560万円		

5 学びと文化が香るまちづくり

事業名	施策名	担当課
図書館運営費	5-3 生涯学習・障がいスポーツの促進	文化の館
	事業費	1,458万円
	財源	国・県 その他 552万円 町 906万円
	概要	図書等情報資料を収集・保管し、利用者への貸出を行い、教養・趣味・調査研究などを通じて豊かな生活ができるよう、すべての世代への生涯学習を支援していきます。
【事業費の主な内訳】		
・図書購入費：200万円		

事業名	施策名	担当課
文化振興事業	5-3 生涯学習・障がいスポーツの促進	文化の館
	事業費	223万円
	財源	国・県 6万円 町 債 その他 町 217万円
	概要	童謡やわらべ歌が持つ様々な魅力を町の文化遺産として継承していくことを目指し、童謡とわらべ歌のつどいや、子どもフェスティバルを開催し、人との出会いの場、地域文化活動拠点提供などの機会を推進していきます。
【事業費の主な内訳】		
・童謡とわらべ歌のつどい：123万円 ・子どもフェスティバル：76万円		

事業名	施策名	担当課
体育振興事業	5-3 生涯学習・障がいスポーツの促進	健康の館
	事業費	160万円
	財源	国・県 その他 町 債 町 160万円
	概要	町民の皆さん、「いつでも、どこでも、誰でも」スポーツに親しむことのできる生涯スポーツ社会の実現を目指し、体育振興団体・総合型地域スポーツクラブの運営を支援します。
【事業費の主な内訳】		
・板野町体育協会補助：120万円 ・総合型地域スポーツクラブ事業委託料：40万円		

5 学びと文化が香るまちづくり

事業名	施策名	担当課	
スポーツイベント事業	5-3 生涯学習・ 障がいスポーツの促進	健康の館	
	事業費	1,014万円	
	財源	国・県 その他 町債 町	1,014万円
	概要	町の秋の風物詩として定着したウォーキング大会「あさんウォーキングフェスタinいたの」実行委員会への負担金や、ラジオ体操会、グラウンドゴルフ大会を開催するなどして、町民の健康増進を図ります。	
【事業費の主な内訳】			
<ul style="list-style-type: none"> ・イベント開催事業負担金：450万円 ・全国高校総体負担金：450万円 ・全国大会等出場助成金：40万円 			

事業名	施策名	担当課	
体育施設維持管理事業	5-3 生涯学習・ 障がいスポーツの促進	健康の館	
	事業費	1,881万円	
	財源	国・県 その他 町債 町	207万円 1,674万円
	概要	施設や設備の保守・点検を実施し、町民が安全にスポーツ活動に親しむことのできる環境の整備を図り、町民のスポーツに対する意識の高揚とスポーツに触れる機会の充実を図ります。	
【事業費の主な内訳】			
<ul style="list-style-type: none"> ・田園パーク、健康の館維持管理：1,032万円 ・体育センター維持管理：169万円 ・小中学校体育施設維持管理：335万円 ・町民プール維持管理：344万円 			

事業名	施策名	担当課	
Jリーグチーム応援事業	5-3 生涯学習・ 障がいスポーツの促進	産業課	
	事業費	54万円	
	財源	国・県 その他 町債 町	54万円
	概要	板野町にクラブハウスや練習グラウンド等を置くJリーグチーム【徳島ヴォルティス】を支援・応援することで、町民の皆様がスポーツをより身近に感じていただき、また子どもたちが夢や希望を持てる町づくりを目指します。	
【事業費の主な内訳】			
<ul style="list-style-type: none"> ・法人会員年会費：33万円 			

5 学びと文化が香るまちづくり

事業名	施策名		担当課		
文化財保護事業	5-4 歴史・文化の継承と創造		文化の館		
	事業費 55万円				
	財源	国・県 9万円	町債		
		その他 町	46万円		
	概要	町内にある様々な文化財を良好な状態で保存し、継承していきます。郷土の歴史を学び、後世に伝え残し、町の文化向上と人の育成及び発展へと結びつけていきます。			
【事業費の主な内訳】					
・指定文化財環境整備業務委託：20万円					

事業名	施策名		担当課		
大坂口御番所跡維持管理事業	5-4 歴史・文化の継承と創造		文化の館		
	事業費 49万円				
	財源	国・県 町債			
		その他 町	49万円		
	概要	藩政時代の境目番所として跡をとどめ、歴史的文化資産である大坂口御番所跡に関する研究と活用をとおして、文化活動の普及と文化財保護意識啓発を行います。			
【事業費の主な内訳】					
・大坂口御番所跡修繕費：31万円 ・大坂口御番所跡運営業務委託：13万円					

事業名	施策名		担当課		
文化の館管理運営費	5-4 歴史・文化の継承と創造		文化の館		
	事業費 2,368万円				
	財源	国・県 町債			
		その他 68万円 町	2,300万円		
	概要	文化の館は豊かな自然に包まれた町の中央部にあり、ホールや視聴覚室などの充実した施設があります。文化・情報の発信基地としての役割を担うなど、町民の文化意識を高める施設としての役割を果たしていきます。			
【事業費の主な内訳】					
・施設等修繕費：211万円 ・光熱水費：858万円					

6 協働によるまちづくり

事業名	施策名	担当課
隣保館管理運営費	6-1 地域コミュニティの活性化	人権・コミュニティ課
	事業費 787万円	
	財源 国・県 423万円 その他 7万円	町債 町 357万円
	概要 施設利用に当たり、安全・安心・快適に使用できる環境作りを行います。	
【事業費の主な内訳】		
・施設運営費：363万円　・施設維持管理委託等：423万円		

事業名	施策名	担当課
町民センター管理運営費	6-1 地域コミュニティの活性化	福祉保健課
	事業費 613万円	
	財源 国・県 その他 16万円	町債 町 597万円
	概要 板野町の福祉行政の中核を担う町民センターは、社会福祉協議会・健康相談室・地域包括支援センター・消費生活相談所・青少年補導センター・ライオンズクラブが業務を行い、多目的ホールや会議室・調理実習室をそなえた複合施設として、町民の文化活動、福祉活動の拠点として町民の皆さんに活用していただいています。	
【事業費の主な内訳】		
・施設運営費：77万円　・施設維持管理委託等：463万円		

事業名	施策名	担当課
少年育成事業	6-1 地域コミュニティの活性化	子ども家庭総合支援センター
	事業費 450万円	
	財源 国・県 その他	町債 町 450万円
	概要 令和3年度末で解散した板野西部青少年補導センター組合の活動を引き継ぎ、パトロールでの補導活動や環境浄化活動、町内の不審者対応、白いポスト事業を行い、地域に密着した安心安全の町づくり、少年の非行防止や健全な育成活動に向けた取り組みを今後とも継続していきます。	
【事業費の主な内訳】		
・会計年度任用職員人件費：320万円		

6 協働によるまちづくり

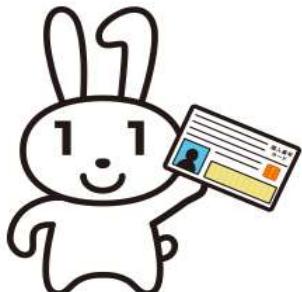
事業名	施策名	担当課
広報活動事業	6-2 信頼される役場づくり と行財政改革の推進	総務課
	事業費	504万円
	財源	国・県 1万円 町債 その他 1万円 町 502万円
	概要	町の施策や事業内容、財政状況などを広く町民の皆さんに周知するため、広報紙の作成・配布及びホームページへの掲載・更新をしています。
【事業費の主な内訳】		
・広報紙印刷製本：264万円 ・ホームページ維持管理等業務委託：17万円		

事業名	施策名	担当課
文書管理法制事務費	6-2 信頼される役場づくり と行財政改革の推進	総務課
	事業費	731万円
	財源	国・県 その他 町債 町 731万円
	概要	個人情報の保護、町条例や規則など例規の整備を行うとともに、適正な情報公開に努めます。
【事業費の主な内訳】		
・委員報酬（個人情報保護審査会、情報公開審査会、行政不服審査委員会）：14万円 ・例規等整備支援業務委託：388万円		

事業名	施策名	担当課
行政情報ネットワーク運営事業	6-2 信頼される役場づくり と行財政改革の推進	総務課
	事業費	880万円
	財源	国・県 その他 町債 町 880万円
	概要	行政情報に係るサーバなどのハードウェアや業務で使用するソフトウェアの維持・管理を行います。
【事業費の主な内訳】		
・電算システム（財務会計）使用料：443万円		

6 協働によるまちづくり

事業名	施策名	担当課
住民情報ネットワーク運営事業	6-2 信頼される役場づくりと行財政改革の推進	総務課
	事業費	4,943万円
	財源	国・県 91万円 町債 その他 4,852万円
概要	住民情報に係るサーバなどのハードウェアやソフトウェアの維持・管理、システムの整備などを行います。	
【事業費の主な内訳】		
<ul style="list-style-type: none"> 電算システム（ハード・ソフト）保守：1,307万円 電算システム（クラウドサービス・新住基台帳・印鑑登録等）使用料：3,078万円 		

事業名	施策名	担当課
証明書等コンビニ交付事業	6-2 信頼される役場づくりと行財政改革の推進	住民課
	事業費	559万円
	財源	国・県 その他 19万円 町債 町 537万円
概要	マイナンバーカード（個人番号カード）を利用し、コンビニエンスストアのマルチコピー機で、住民票の写しや所得課税証明書等の各種証明書を取得できる「コンビニ交付サービス」を行います。	
【事業費の主な内訳】		
<ul style="list-style-type: none"> コンビニ交付システム利用料：409万円 証明書交付センター運営負担金：69万円 		

事業名	施策名	担当課
行政改革推進事業	6-2 信頼される役場づくりと行財政改革の推進	総務課
	事業費	136万円
	財源	国・県 その他 136万円 町債 町
概要	職員個人が設定した業務目標及び成果に対し、上司が評価者となり能力を評価し面談を行うことで、職員のやる気や向上心・能力を高め、住民目線で行政サービスが行えるよう質の向上を図ります。	
【事業費の主な内訳】		
<ul style="list-style-type: none"> 人事評価制度推進支援業務委託：136万円 		

6 協働によるまちづくり

事業名	施策名		担当課
財政事務費	6-2 信頼される役場づくりと行財政改革の推進		総務課
	事業費	363万円	
	財源	国・県 その他	町債 町 363万円
	概要	総務省から示された「統一的な基準」に基づき、固定資産台帳の整備を行うとともに、財務書類を作成します。	

【事業費の主な内訳】

- ・固定資産台帳異動更新業務委託：110万円
- ・財務書類作成業務委託：220万円

事業名	施策名		担当課
賦課徴収事務費	6-2 信頼される役場づくりと行財政改革の推進		税務課
	事業費	833万円	
	財源	国・県 その他	町債 町 833万円
	概要	町政運営に不可欠な自主財源の確保を図るため公平公正な課税と収納に努めます。 固定資産税の全期前納に対する報償金や、金融機関等に対して口座振替、コンビニ収納・交付の手数料を支払います。 また、悪質滞納者に係る滞納税については徳島滞納整理機構に徴収を依頼し、収納強化に努めています。	

【事業費の主な内訳】

- ・徳島滞納整理機構負担金：180万円
- ・前納報償金：320万円

事業名	施策名		担当課
ふるさと納税促進事業	6-2 信頼される役場づくりと行財政改革の推進		総務課
	事業費	2,250万円	
	財源	国・県 その他	町債 町 9万円
	概要	板野町を愛し、応援しようとする皆さまからふるさと納税（寄附）を募り、「ふるさと応援基金」に積み立て、これを財源として各種事業を開展します。	

【事業費の主な内訳】

- ・ふるさと納税促進事業：1,349万円
- ・ふるさと応援基金積立金：901万円

6 協働によるまちづくり

事業名	施策名		担当課
中央広域環境施設組合負担金	6-2 信頼される役場づくりと行財政改革の推進		環境生活課
	事業費	2億3,343万円	
	財源	国・県 その他	町債 町 2億3,343万円
	概要	市町村間で共通したり重複する事務を、市町村の枠を超えて広域的に連携・調整することで、事務の効率化や経費の削減を図ります。 ごみ処理業務においても、阿波市や吉野川市などと一部事務組合を組織し、人口やごみ処理量に応じて運営経費の負担を行います。	
【事業費の主な内訳】			

事業名	施策名		担当課
板野西部消防組合負担金	6-2 信頼される役場づくりと行財政改革の推進		総務課
	事業費	1億8,858万円	
	財源	国・県 その他	町債 町 1億8,858万円
	概要	地域の火災予防体制を強化することで地域住民の生命・財産を守り、火災や地震などの災害被害を最小限に抑えること、また、地域の救急体制を強化することで地域住民の生命に危険が及んだ場合に迅速に対応するため、板野町及び上板町とで「板野西部消防組合」を組織し、運営費を負担しています。	
【事業費の主な内訳】			

板野町のあれこれ(板野町の基礎知識)

Q. 「板野町」っていつできたん?

A. 板野町制が施行されたんは、昭和30年2月11日なんじゃ！

明治22年の町村制施行により、それまで藩政村であった大寺、吹田、大坂、川端が板西村に、矢武、羅漢、黒谷、松谷、那東、犬伏が松坂村に、下庄、西中富、古城、中久保、唐園が栄村になりました。

そして、昭和30年に町村合併促進法によって3町村が合併し、『板野町』が誕生しました。

合併当時の人口は 15,409人、世帯数は 2,833戸でした。



※令和2年3月31日現在、人口 13,654人、世帯数 5,552戸

なお、板野町の初代町長は「扶川文雄」さんで、現在の玉井町長が6代目となります。

Q. 「板野町」の面積ってどれくらい?

A. 板野町の面積は 36.22km² もあるんじゃ！

国土地理院より発表された令和元年10月1日時点の全国市町村別の面積で、板野町の面積は36.22km²となっています。

徳島県全24市町村における面積ランキングの第1位は三好市(721.42km²)で、板野町は19位となっており、そのうち約半分は山林が占めています。

板野町より面積の少ない団体は、板野郡の他の4町と石井町の5町で、いずれも平成の合併を行っていない団体です。

板野町の標高は、役場で海拔10mです。一番低い場所は旧吉野川(川端)で0m、一番高いところは鉢伏山頂で439mとなっています。

役場の位置は、北緯34度8分28秒、東経134度27分56秒となっています。



Q. 板野町の「木」や「花」ってあるん?

A. 板野町の木は「アセビ」、花は「サクラ」なんじゃ！

板野町の木【アセビ】 常緑低木で、万葉の昔から庭木として栽培され、生活に密着して人々に親しまれてきました。春、壺型の小さく白い花を房状に下垂する様子は、親和のシンボルとしてふさわしいでしょう。

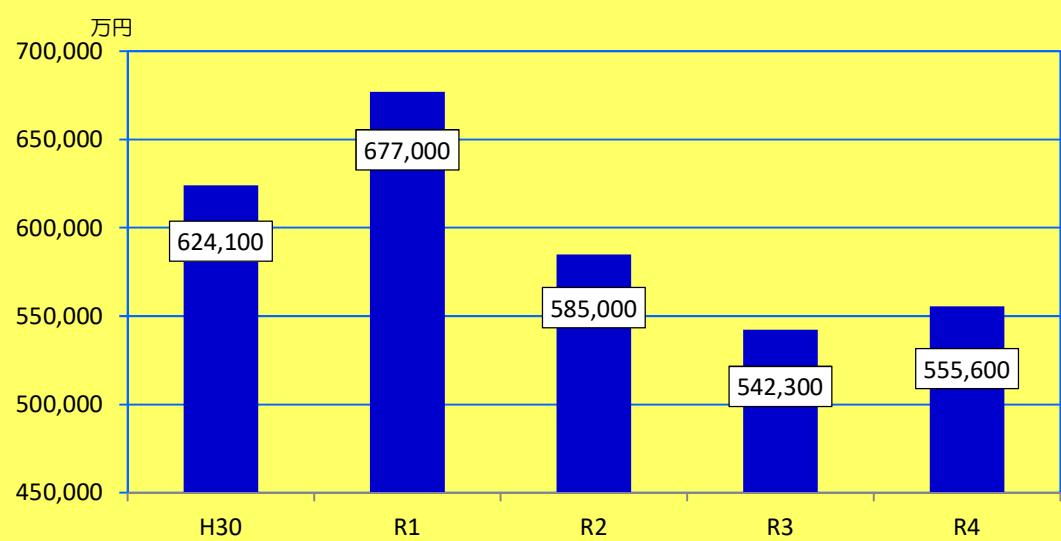
町内の大坂峠周辺の自然公園内には、約2千本ものアセビが群生して観光客を楽しませています。



板野町の花【サクラ】 桜の気品高い美しさと落ち着きのある風格は、古くから花王として人々に愛され、国花としてもその美を海外に誇っています。原始の時代から発展してきた古里「板野」の花として、町民の誇りです。

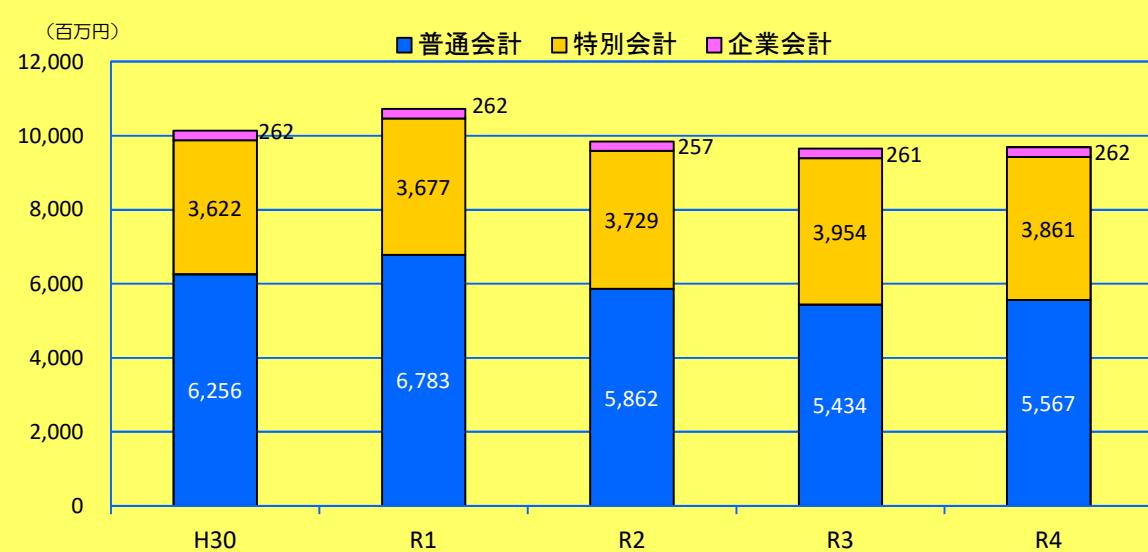
ともに、昭和61年に制定されました。

一般会計当初予算額の推移(過去5年間)



令和4年度の一般会計当初予算は55億5,600万円となり、前年度から1億3,300万円の増額となりました。これは、障害福祉サービス事業費や町債元金償還費の増額によるものです。

板野町全会計当初予算額の推移(過去5年間)



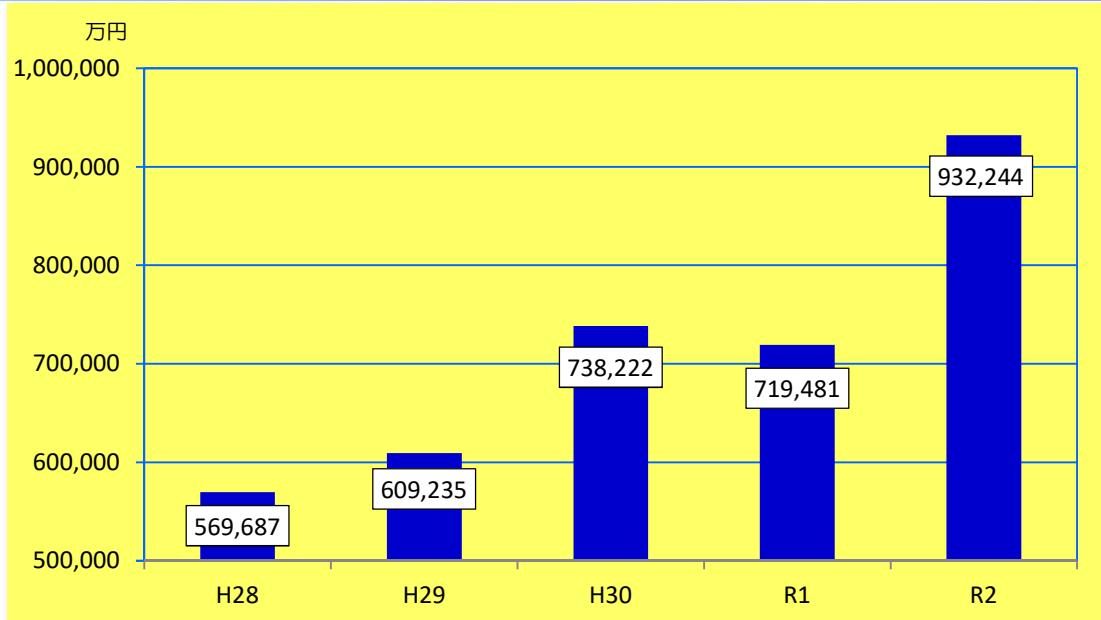
※普通会計：一般会計と住宅新築資金等貸付事業特別会計、奨学金貸与事業特別会計の合計

※公共下水道事業会計は法非適用企業会計であるため、特別会計として計上

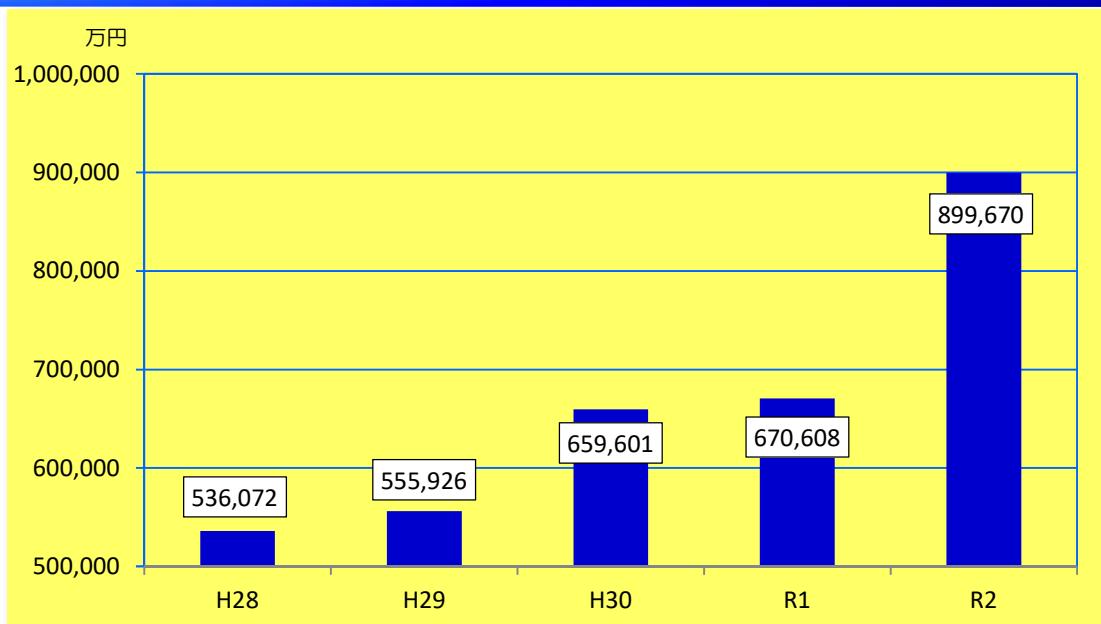
※企業会計の予算額は、収益的支出額のみを計上

令和4年度は、令和3年度とほぼ同規模の予算となりました。
普通会計では、障害福祉サービス事業費や町債元金償還費の増額などにより約1億3,300万円の増額となりました。
一方、特別会計では、国民健康保険事業会計が約1億2,900万円減額したことなどにより約9,300万円の減額となりました。

一般会計歳入決算額の推移(過去5年間)



一般会計歳出決算額の推移(過去5年間)

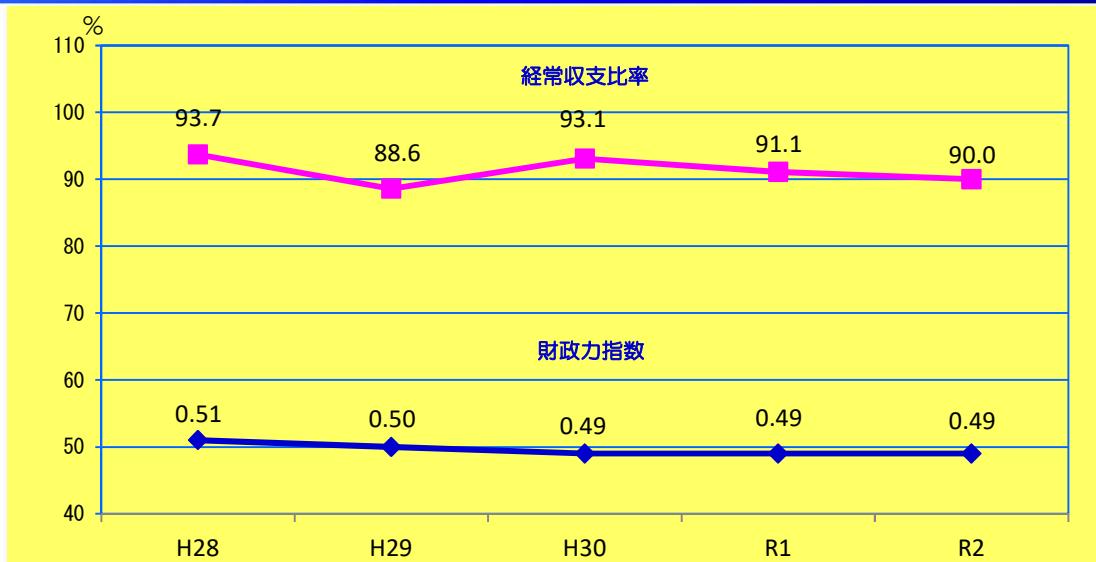


その年度の町の収入である「歳入」と、支出である「歳出」に分けて計画を立てたものが『予算』ですが、その年度が終わった後に、実際にどのような収入があって、どのようなことにどのくらいのお金が使われたかを結果として示したもののが『決算』です。

平成28年度まで減少していましたが、道の駅整備事業が開始されたことにより平成29年度以降、増加している状況です。

令和2年度の決算額は、歳入歳出とともに国の特別定額給付金事業の実施により前年度から大幅に増加しました。

財政比率①(財政力指数と経常収支比率)



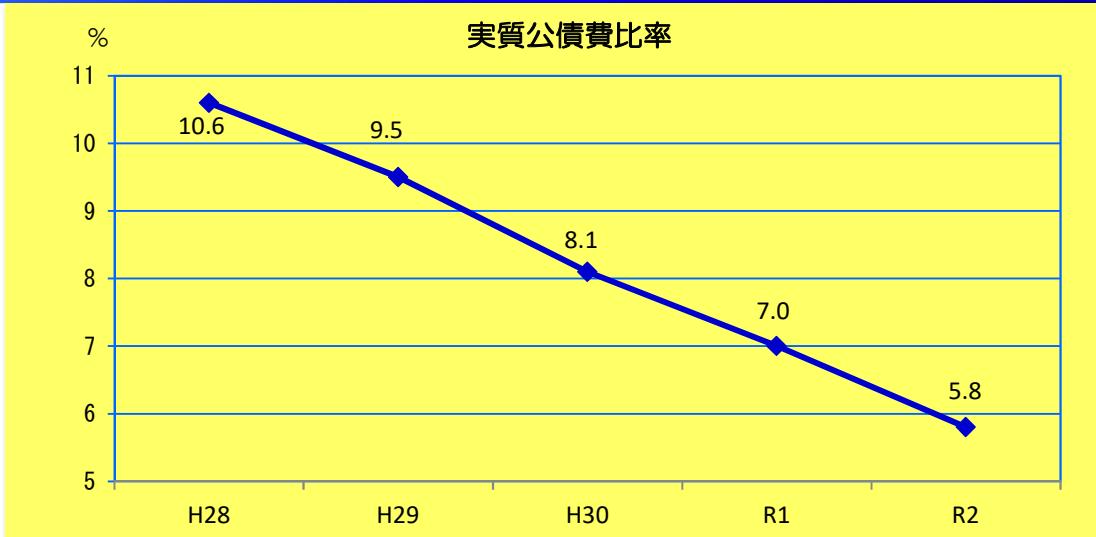
【財政力指数】町が全国一律の標準的な水準の行政サービスを行うために必要な経費に対して、標準的な状態において収入が見込まれる税収入等の割合です。

この指標が「1」を超えると普通交付税の不交付団体となります。

【経常収支比率】町税や地方交付税などの経常的な一般財源（毎年決まって収入があり、使い途が自由なお金）が、人件費・扶助費・公債費などの経常的に支出される経費（毎年支出される、国の補助金などの決まった財源がない経費）に、どれだけ充当されているか示した指標です。

この比率が高いほど一般財源のほとんどが経常的な経費に費やされるため、用途の自由度がなくなることとなります。

財政比率②(実質公債費比率)



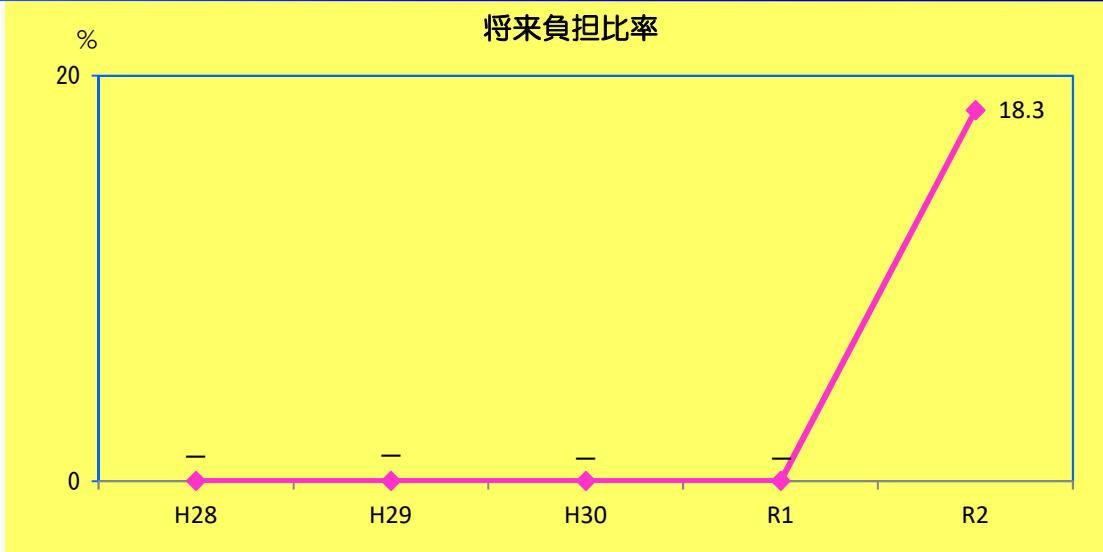
【実質公債費比率】一般会計だけでなく企業会計や関係団体も含めた、実質的な借金返済額が、標準的な収入に対してどのくらいを占めているかを示した指標です。通常は3年間の平均値で表します。この比率が18%以上となれば、町債の発行に知事の許可が必要となり、公債費負担適正化計画を策定することとなります。

板野町では、下水道事業債の返済に係る一般会計繰出金が増加しているものの、過去の大型事業に係る町債の償還が終了したことなどにより公債費が減少したため、比率が減少しています。

財政比率③(将来負担比率)



将来負担比率

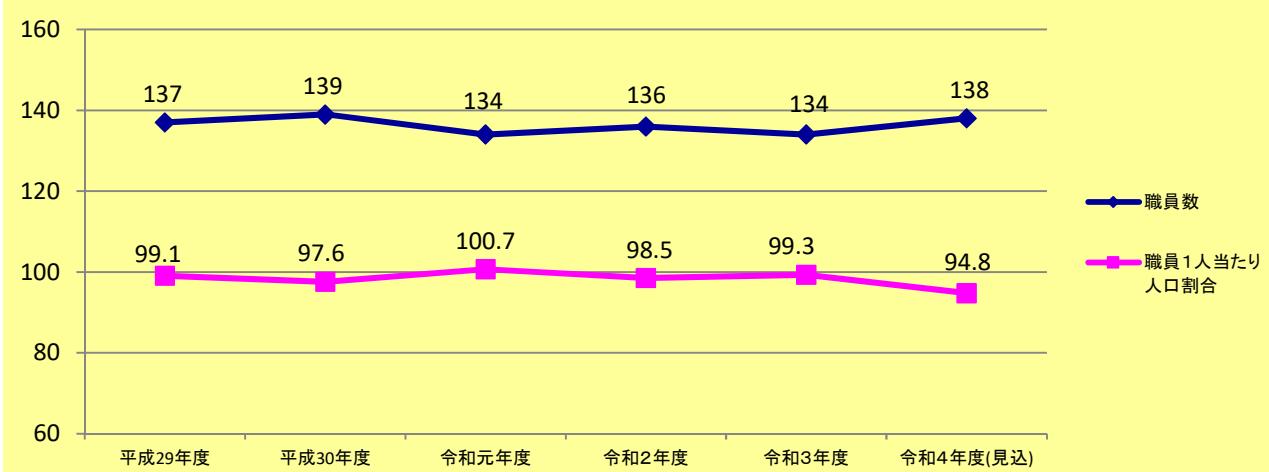


【将来負担比率】 実質的な借金の残高が、標準的な収入に対してどのくらいを占めているかを示した指標です。この比率が高い場合、将来、これらの負担額を実際に支払う必要があるため、今後の財政運営が圧迫されるなどの問題が生じる可能性が高くなります。

ここ数年、比率が算定されない状況を維持してきましたが、道の駅整備事業により借金が増加したことに加えて、同事業の財源に充てるため貯金を取り崩したことにより、10年ぶりに比率が算定されました。

「実質的な借金の残高」には、実際の借金残高を返済するにあたり、交付税として後年度に国から支払われる見込みの額や町営住宅建設にあたって借り入れた借金の返済財源として充当できる見込みの住宅使用料を差し引いています。

職員数の推移



年 度	職員数	4月1日 人口	職員1人当たり 人口割合
平成29年度	137	13,583	99.1
平成30年度	139	13,560	97.6
令和元年度	134	13,497	100.7
令和2年度	136	13,399	98.5
令和3年度	134	13,312	99.3
令和4年度(見込)	138	13,088	94.8

5年前と比較して、1名の増加となっています。一方、職員1人当たりの人口割合は、人口の減少傾向に伴い、4.2人減少しています。

職員数は、ここ数年135人前後で推移しています。

組織・窓口のご案内

1 階



Ⓐ 窓口案内

- | | |
|---------|---|
| ① 住民課 | 住民登録、戸籍、印鑑登録等の受付、こども医療、国民健康保険、後期高齢者医療ほか |
| ② 福祉保健課 | 福祉医療費の支給、障害福祉、介護保険事業ほか |
| ③ 税務課 | 町民税・固定資産税・軽自動車税等の賦課・徴収、税の証明ほか |
| ④ 出納室 | 公金の出納・管理、決算の調製ほか |
| ⑤ 水道課 | 水道事業の運営ほか |

2 階



- | | |
|----------------|--|
| ① 総務課 | 役場庁舎の管理、職員の人事・給与、予算の編成・執行管理、消防・防災、選挙事務ほか |
| ② 人権コミュニケーション課 | 人権啓発、社会福祉対策、地域のコミュニティづくり、公会堂の管理運営ほか |
| ③ 建設課 | 道路・排水路等の新設・改良・補修工事、建設工事等の入札、町営住宅管理ほか |
| ④ 産業課 | 農林業の振興、農林業の基盤整備、商業等の支援、企業誘致、観光宣伝の強化ほか |
| ⑤ 下水道課 | 下水道事業の運営ほか |
| ⑥ 環境生活課 | 清掃事業やごみの収集、廃棄物の資源化、し尿処理施設の管理運営、環境美化事業ほか |

3 階



- ① 議会事務局 議会の本会議や各種委員会の運営、会議録の作成等議会に関する業務、監査に関する業務ほか

その他の出先機関

課名等	電話番号	主な業務内容
教育委員会 (中央公民館内)	672-0136	教育委員会の施策の企画・調整、幼稚園・小中学校の管理運営、施設整備、生涯学習の推進、社会教育の振興ほか
健康相談室 (町民センター内)	672-0126 0120-726-122	健康の増進、感染症予防、健康教育・相談、母子保健指導ほか
包括支援センター (町民センター内)	672-0126 0120-726-122	介護予防ケアマネジメント、訪問調査ほか
子ども家庭総合 支援センター (町民センター内)	672-3454	子育て家庭相談、教育的支援、適応指導、児童虐待防止、少年健全育成
板野保育園	672-2101	保育園の管理・運営、入園児童保育事務 【対象児童】0～3歳児
板野町 養護老人ホーム	672-0048	高齢者の入所措置、施設の管理運営ほか
クリーンセンター	672-4131	下水道の普及している地域以外のし尿及び浄化槽汚泥の処理
文化の館	672-5888	伝統芸能の発掘・継承、文化芸術振興、文化財保護、展示会、講演会、図書室・さくらホールの管理運営、歴史文化公園の維持管理 【開館時間】午前9時～午後10時 【休館日】毎週月曜日(国民の祝日の場合は翌日も休館)、国民の祝日(日曜日を除く)、年末年始
健康の館	672-3333	体育指導員、スポーツ振興、保健体育施設の維持管理ほか 【休館日】毎週月曜日、国民の祝日、年末年始(12月28日～1月4日)
学校給食センター	637-5505	町内の幼稚園、小中学校の給食の調理、配達 災害時における食糧供給基地
あせび温泉 やすらぎの郷	672-1126	温泉の営業、温泉施設及び交流施設の維持管理ほか 【開館時間】午前11時～午後9時30分 (入浴受付：午後9時まで) 【休館日】毎週水曜日(国民の休日と重なる場合はその翌日) 年末年始(12月29日～1月3日)

板野町関係施設一覧

名称	電話番号	所在地	名称	電話番号	所在地
板野町役場	672-5980	吹田字町南22-2	あせび温泉 やすらぎの郷	672-1126	大坂字棕木原30-1
中央公民館(教育委員会)	672-0136	大寺字亀山西190	養護老人ホーム	672-0048	大寺字露ノ口50-1
南公民館	672-2049	下庄字栖養46-2	板野保育園・地域子育て支援センター	672-2101	大寺字岡ノ前20
町民ふれあいプラザ	672-0311	那東字大道10	東幼稚園	672-3501	吹田字町東8-1
町民センター	672-0051	大寺字亀山西169-5	東幼稚園大坂分園	672-4703	大坂字宮東20
健康相談室・包括支援センター	672-1026	大寺字亀山西169-5	西幼稚園	672-3502	那東字楠木15
子ども家庭総合支援センター	672-3454	大寺字亀山西169-5	南幼稚園	672-3503	下庄字真弓71
東児童館	672-3651	大寺字亀山西1	東小学校	672-0026	吹田字町東2
西児童館	672-6060	那東字福道20-1	東小学校大坂分校	672-4703	大坂字宮東20
南児童館	672-01136	下庄字文開1-1	西小学校	672-0309	那東字泉ノ西4-9
東公会堂	672-2016	大寺字亀山西31-1	南小学校	672-0102	下庄字栖養44
南公会堂	672-2011	下庄字神木59-1	板野中学校	672-0079	大寺字郡頭11
総合センター	672-3661	大寺字岡ノ前33-1	学校給食センター	637-5505	犬伏字平山1
健康の館	672-3333	犬伏字大柳1	クリーンセンター	672-4131	吹田字西山68-10
文化の館	672-5888	犬伏字東谷13-1	環境センター	672-5080	松谷字カロヲト奥18-59

板野町ホームページ「財政情報」公開中！

<http://www.town.itano.tokushima.jp/bunya/zaisei/>

板野町では、ホームページにて財政情報を積極的に公表しています。

★各種指標等★

●当初予算

板野町全会計の当初予算について、概要を掲載しています。

●財政事情

板野町の予算の補正状況及び執行状況などについて、年2回（上半期と下半期）集計して公表しています。

●決算

板野町全会計の決算状況について、概要を掲載しています。

●財政状況

決算数値に基づく財政状況資料集、財政健全化判断比率・資金不足比率について掲載しています。

●わかりやすい予算書・決算書

板野町あせび温泉やすらぎの郷マスコットキャラクター「弁慶くん」と「あせびちゃん」が、阿波弁丸出し(?)で板野町の予算・決算などの財政状況について、わかりやすく解説しています。

●財務書類

総務省の「統一的な基準」による財務書類を作成しています。









生き生きと魅力に満ちた田園都市

“へえ～、ほうなんじゃあ!!

令和4年度 わかりやすい いたののよさん”

(予算概要版)

発行年月 令和4年4月

編集・発行 板野町

【問い合わせ先】

板野町 総務課 財政係

〒779-0192 徳島県板野郡板野町吹田字町南22-2

TEL 088-672-5980 (直通)

FAX 088-672-5553

E-mail soumu@town-itano.i-tokushima.jp

<http://www.town.itano.tokushima.jp/>